

◆ 杉並区 ◆  
中小企業の景況

令和4年度第1四半期  
(令和4年4月~6月)

 杉並区産業振興センター

## 目 次

都内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向	28
特別調査「混迷する経済社会情勢と中小企業経営」	30
中小企業景況調査 比較表	33
中小企業景況調査 転記表	37

### 調査方法・対象と回収状況

- |        |                           |
|--------|---------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課    |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査        |
| 3 調査時期 | 令和4年4月～6月期を対象に令和4年4月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 127事業所                    |

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未回収事業所数」は把握不能となっております。

### [回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	10	1	5	2	0	1	0	1	0	0
卸 売 業	13	7	1	2	2	1	0	0	0	0
小 売 業	30	16	12	1	0	0	1	0	0	0
サ ー ビ ス 業	30	13	6	3	1	3	1	2	1	0
建 設 業	26	7	7	5	4	1	2	0	0	0
不 動 産 業	18	10	4	2	0	1	1	0	0	0
業 種 計	127	54 (42.5)	35 (27.6)	15 (11.8)	7 (5.5)	7 (5.5)	5 (3.9)	3 (2.4)	1 (0.8)	0 (0.0)

### 判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

← 好調

不調 →

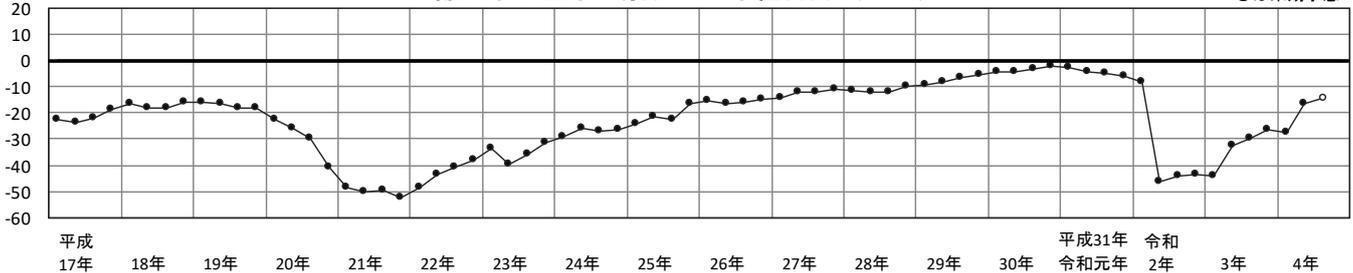
# 都内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）

## 業況は改善が進む ～原油・原材料高騰が懸念～

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)

○は来期予想



新型コロナに伴う行動制限が解除されたことで社会経済活動の活性化が進み、業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は、今期予想（-23.6）を上回る-16.6となり、前期に比べ10.7ポイント増と大きく改善した。個人消費が上向き、景気を持ち直しの動きが加速した。

来期は、今期に引き続き消費拡大による更なる回復を期待するものの、原油や原材料価格の高騰、物価高を助長する円安の影響が景気を下振れさせる不安材料となっている。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-27.2	-17.3	9.9	-14.4	2.9
卸売業	-30.6	-17.9	12.7	-16.0	1.9
小売業	-37.3	-27.9	9.4	-24.6	3.3
サービス業	-30.2	-19.1	11.1	-15.6	3.5
建設業	-15.0	-4.5	10.5	-1.7	2.8
不動産業	-13.5	0.6	14.1	-1.6	-2.2
総合	-27.3	-16.6	10.7	-14.1	2.5

※前期(令和4年1月～3月)

※来期(令和4年7月～9月)

### <製造業>

一般機械、建設用金属、化学工業を中心に業況の改善が進んだ。売上額・受注残・収益においても大きく上向いた。価格面では、原材料価格が一段と上昇を強めたことにより、販売価格も上昇を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「原材料高」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善を予想しているものの、急速な円安、原材料・資材価格高騰の影響が懸念される。売上額の改善は続き、受注残・収益については今期同様の水準で推移すると予想している。

### <卸売業>

化学製品、食料品・飲料品、繊維・衣服を中心に業況は回復基調を強めた。売上額・収益においても改善が進んだ。価格面では、原材料価格の高騰や原油高による輸送コスト増加の影響を受けて仕入価格が上昇しており、販売価格も一段と上昇を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は品不足、物流網の混乱などの不安材料もあり、改善度合いは緩く、今期並で推移すると見ている。売上額も今期同様となるものの、収益は引き続き改善が続くと予想している。

### <小売業>

個人消費の拡大により飲食店やスポーツ用品・玩具を中心に業況は改善した。売上額・収益においても持ち直しの動きを強めた。価格面では、仕入価格が上昇を強めたことにより、販売価格も上昇し物価の上昇が見られる。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期は売上額・収益ともに改善傾向が続くと見ており、業況の回復も進むと予想している。

### <サービス業>

まん延防止等重点措置が解除となり、人出の増加などで対面型サービスの需要拡大を受け、洗濯・理容・美容、娯楽を中心に業況は改善した。売上額・収益においても改善が見られた。価格面では、材料価格の上昇は一段と強まり、料金価格も上昇を強め、価格転嫁が一部で進みつつある。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期に引き続き消費拡大による更なる回復を期待している。売上額・収益においても改善傾向を持続すると予想している。

### <建設業>

材料価格、請負価格において一段の上昇が見られるものの、業況の回復が大きく見られた。売上額・受注残・収益においても上向き、施工高は増加し持ち直した。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は、今期並の改善傾向が緩やかに進むと予想している。売上額・受注残・施工高・収益は今期並に推移すると予想している。

### <不動産業>

前期並の低調感が予想されていた業況は上昇に転じ、2020年1～3月期以来、9期ぶりに水面まで浮上した。売上額・収益も水面下を脱した。価格面では、仕入価格・販売価格ともに上昇した。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の不足」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期並を期待するもののやや弱まり、売上額・収益についてもやや減少すると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

### [注]

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

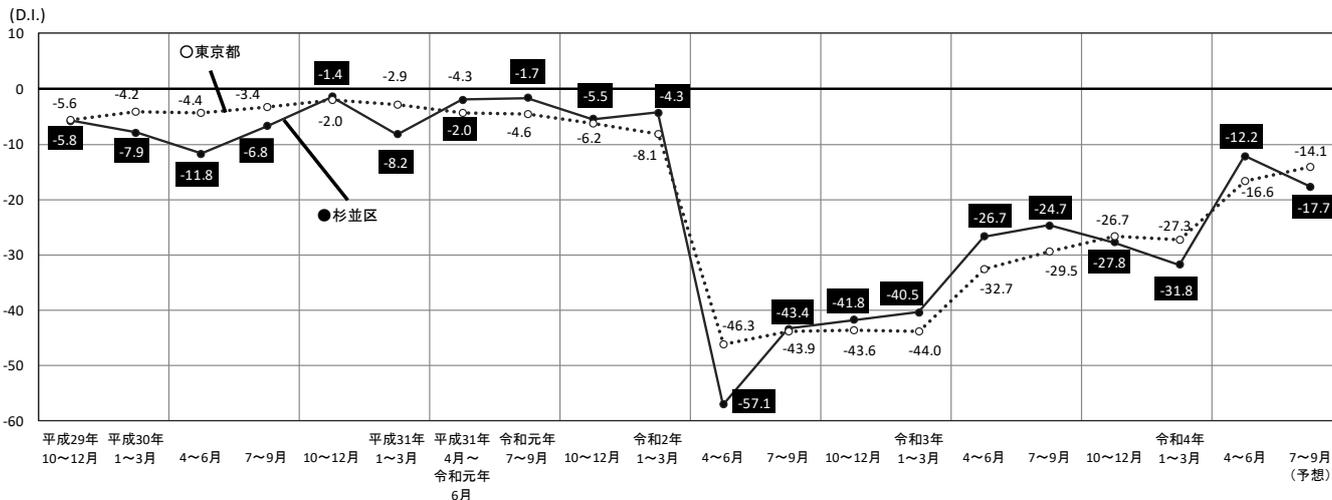
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

# 杉並区内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-12.2 と前期（令和4年1～3月）の-31.8 に比べ 19.6 ポイント増加し、厳しさが大きく和らいだ。業種別にみると、サービス業はやや改善し、卸売業、不動産業は厳しさが大きく和らぎ、製造業、小売業、建設業は悪化幅が極端に縮小した。

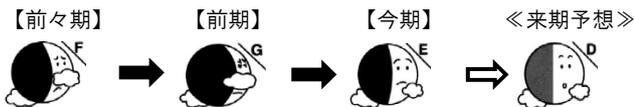
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第 168 回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は 2 期ぶりに上昇し、原材料価格の高騰と価格転嫁の難しさを懸念する声が多く寄せられた。

来期（令和4年7～9月）は低調感がやや強まると予想される。製造業は厳しさが大きく和らぎ、小売業はやや改善する見通しである。サービス業はやや低調感が強まり、建設業、不動産業はともに厳しさが強まり、卸売業は極端に低迷すると見込まれる。



# 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

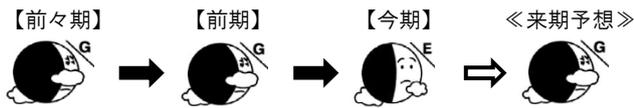
## 製造業



業況は厳しさが極端に和らいだ。売上額、収益はともに増加に転じ、受注残は減少幅が大きく縮小した。販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰から品薄に転じた。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は今期同様で推移すると見込まれる。

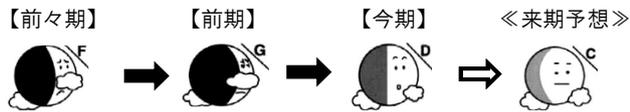
## 卸売業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少幅がやや拡大した。販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感が極端に強まると予想される。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

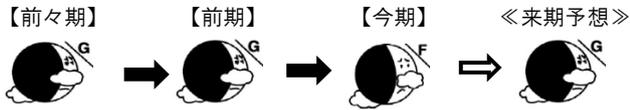
## 小売業



業況は厳しさが極端に和らいだ。売上額は増加に転じ、収益は減少幅が極端に縮小した。販売価格は下降がやや弱まり、仕入価格は上昇が極端に強まった。在庫は不足感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想される。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

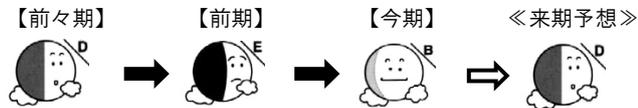
## サービス業



業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は前期並となった。料金価格は前期並となり、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想される。売上額は今期同様に推移し、収益は減少幅が大きく縮小すると見込まれる。

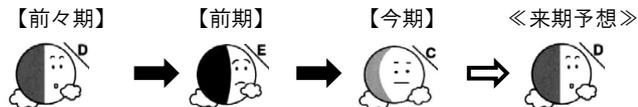
## 建設業



業況は好転した。売上額、収益、受注残はいずれも増加に転じた。請負価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額、収益はともに増加から減少に転じると見込まれる。

## 不動産業

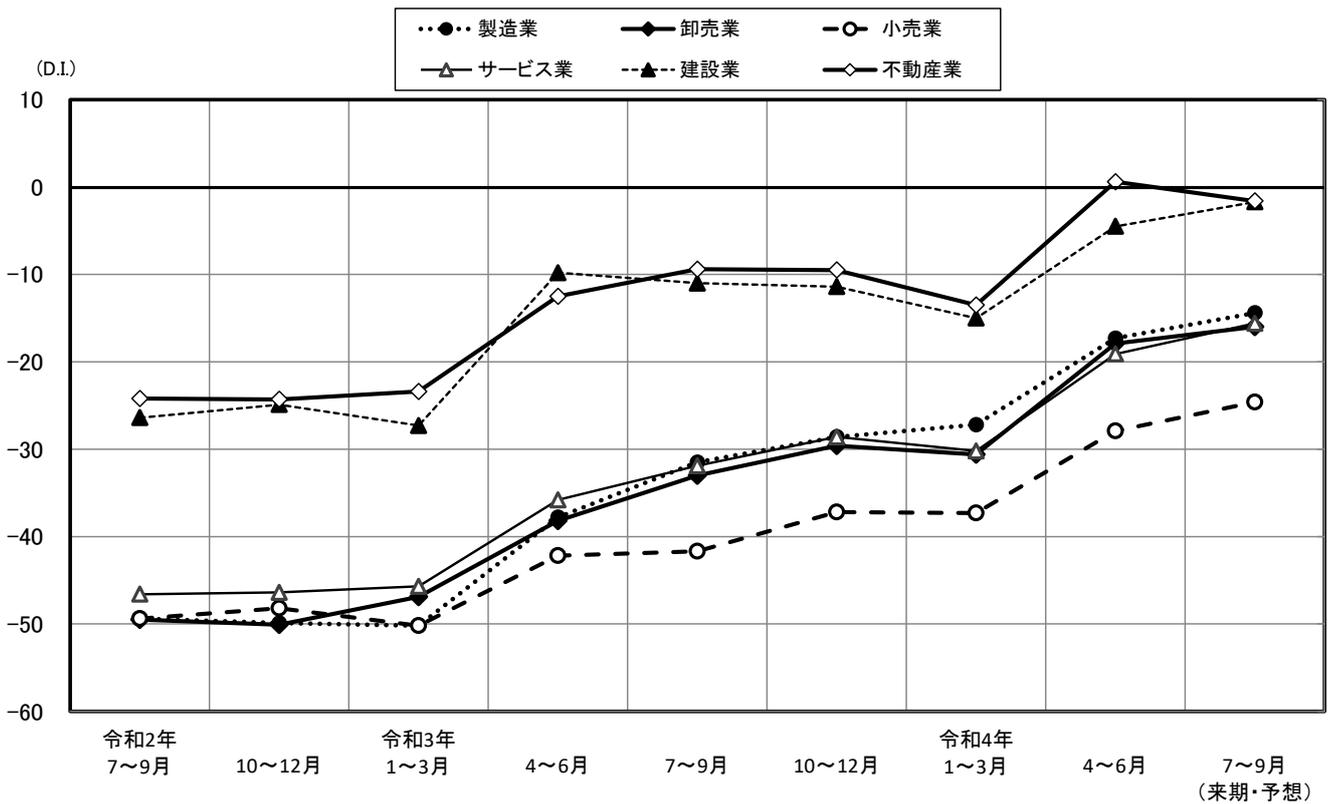


業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、収益はともに減少幅が大きく縮小した。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想される。売上額は今期同様に推移し、収益は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

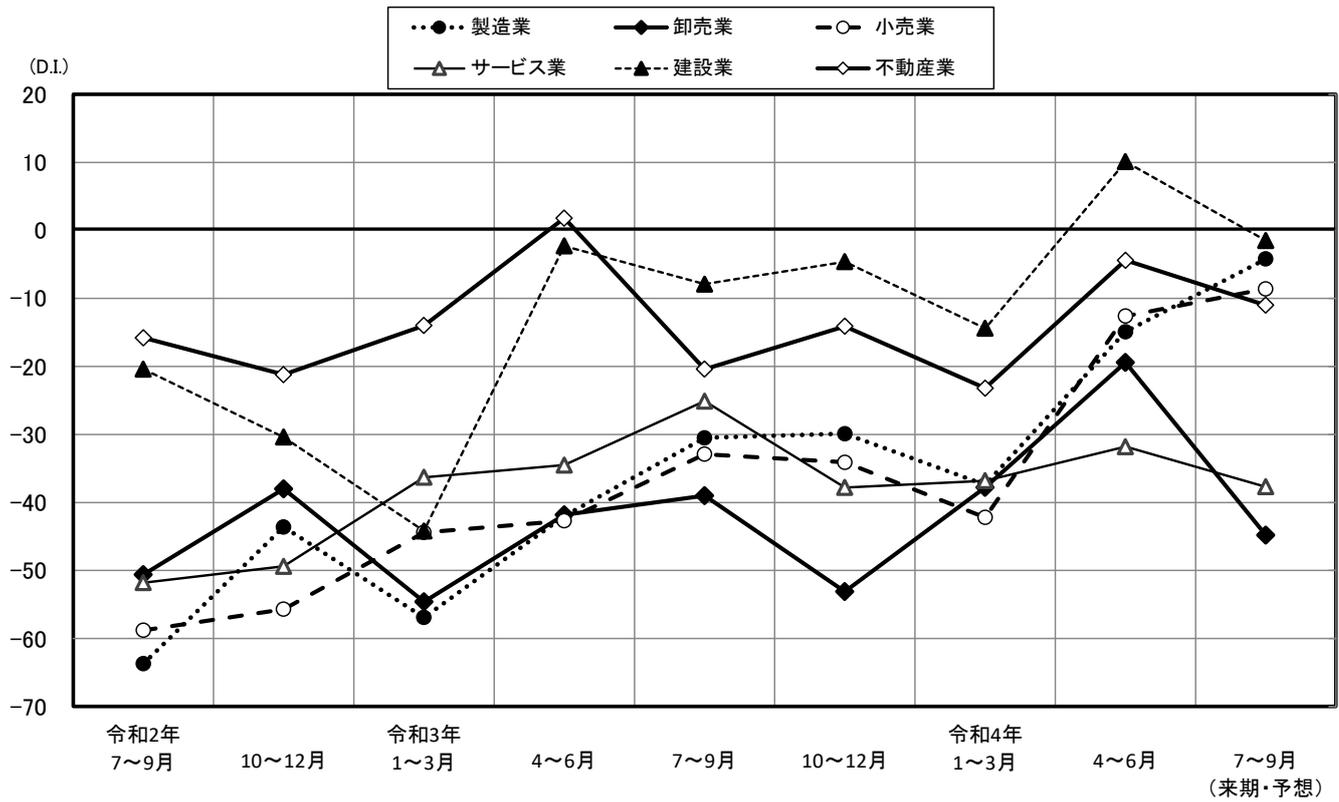
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

## 東京都



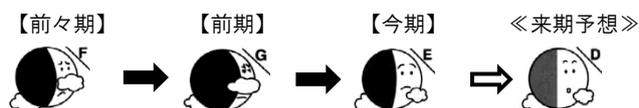
	令和2年 7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-49.4	-49.9	-50.2	-37.8	-31.5	-28.6	-27.2	-17.3	9.9	-14.4	2.9
卸売業	-49.5	-50.1	-46.9	-38.2	-33.0	-29.6	-30.6	-17.9	12.7	-16.0	1.9
小売業	-49.4	-48.2	-50.2	-42.2	-41.7	-37.2	-37.3	-27.9	9.4	-24.6	3.3
サービス業	-46.6	-46.4	-45.7	-35.8	-31.9	-28.6	-30.2	-19.1	11.1	-15.6	3.5
建設業	-26.4	-24.9	-27.3	-9.8	-11.0	-11.4	-15.0	-4.5	10.5	-1.7	2.8
不動産業	-24.2	-24.3	-23.4	-12.5	-9.4	-9.5	-13.5	0.6	14.1	-1.6	-2.2
総合	-43.9	-43.6	-44.0	-32.7	-29.5	-26.7	-27.3	-16.6	10.7	-14.1	2.5

## 杉並区



	令和2年 7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-63.7	-43.6	-56.9	-42.0	-30.5	-29.9	-37.4	-14.9	22.5	-4.2	10.7
卸 売 業	-50.6	-38.0	-54.6	-41.8	-39.0	-53.1	-37.8	-19.4	18.4	-44.8	-25.4
小 売 業	-58.8	-55.7	-44.4	-42.7	-32.9	-34.1	-42.2	-12.6	29.6	-8.6	4.0
サ ー ビ ス 業	-51.8	-49.4	-36.3	-34.5	-25.1	-37.8	-36.8	-31.8	5.0	-37.7	-5.9
建 設 業	-20.4	-30.4	-44.2	-2.3	-7.9	-4.6	-14.4	10.1	24.5	-1.5	-11.6
不 動 産 業	-15.8	-21.2	-14.0	1.8	-20.4	-14.1	-23.2	-4.4	18.8	-11.0	-6.6
総 合	-43.4	-41.8	-40.5	-26.7	-24.7	-27.8	-31.8	-12.2	19.6	-17.7	-5.5

# 製 造 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 29.9 \rightarrow \Delta 37.4 \rightarrow \Delta 14.9$ ) は厳しさが極端に和らいだ。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $\Delta 21.9 \rightarrow \Delta 21.3 \rightarrow 4.8$ )、収益 ( $1.6 \rightarrow \Delta 19.6 \rightarrow 11.2$ ) はともに増加に転じ、受注残 ( $\Delta 8.5 \rightarrow \Delta 13.8 \rightarrow \Delta 2.4$ ) は減少幅が大きく縮小した。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $\Delta 2.6 \rightarrow 24.4 \rightarrow 26.5$ ) は上昇がやや強まり、原材料価格 ( $\Delta 9.3 \rightarrow 13.5 \rightarrow 27.0$ ) は上昇が大きく強まった。

また、在庫 ( $1.5 \rightarrow 6.9 \rightarrow \Delta 6.8$ ) は過剰から品薄に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 1.9 \rightarrow \Delta 21.4 \rightarrow 6.6$ ) は容易となり、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$ ) は前期並となった。設備投資を「実施した」企業 ( $0.0\% \rightarrow 9.1\% \rightarrow 20.0\%$ ) は前期より10.9ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%) が今期も最多となり、以下、「原材料高」(40.0%)、「利幅の縮小」(30.0%)、「為替レートの変動」、「工場・機械の狭小・老朽化」、「人手不足」、「大手企業との競争の激化」、「同業者間の競争の激化」、「合理化の不足」、「人件費の増加」(各 10.0%) の順となった。

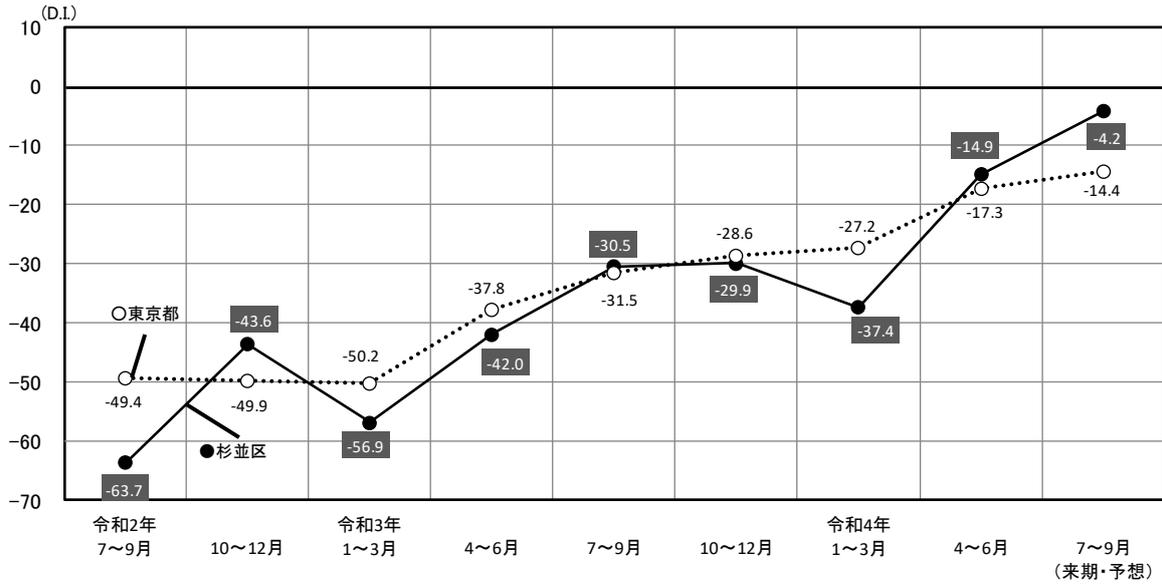
重点経営施策は、「販路を広げる」(100.0%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(50.0%)、「人材を確保する」(20.0%)、「工場・機械を増設・移転する」、「新製品・技術を開発する」、「情報力を強化する」(各 10.0%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

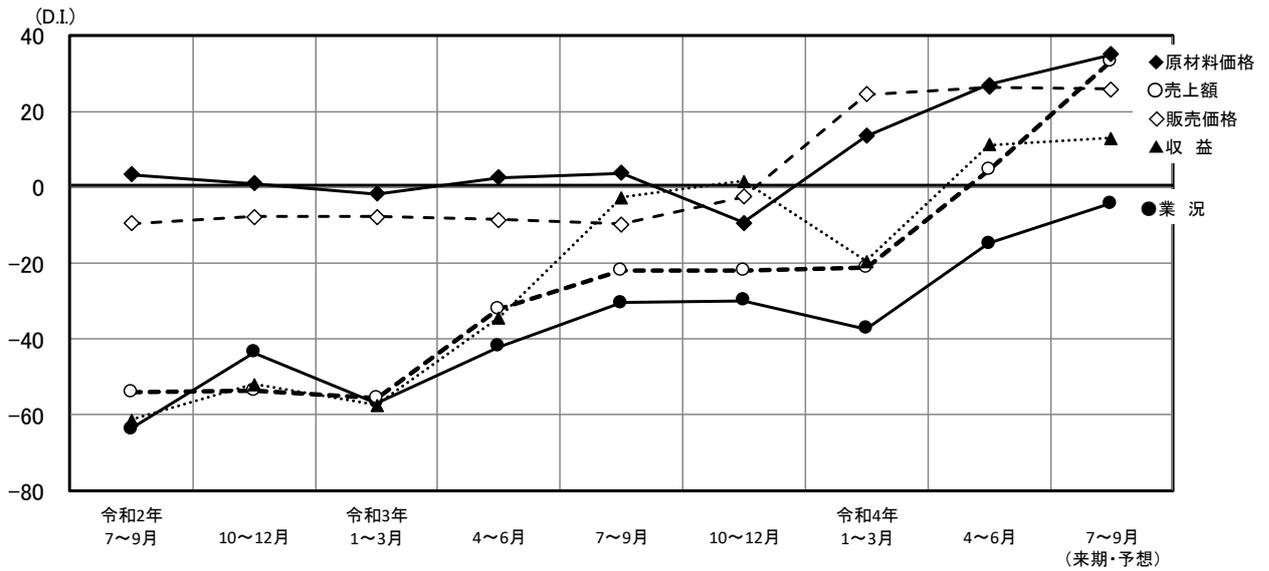
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 4.2$  予想) は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額 (33.3 予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (12.9 予想) は今期同様に推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (25.8 予想) は今期同様に推移し、原材料価格 (35.0 予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

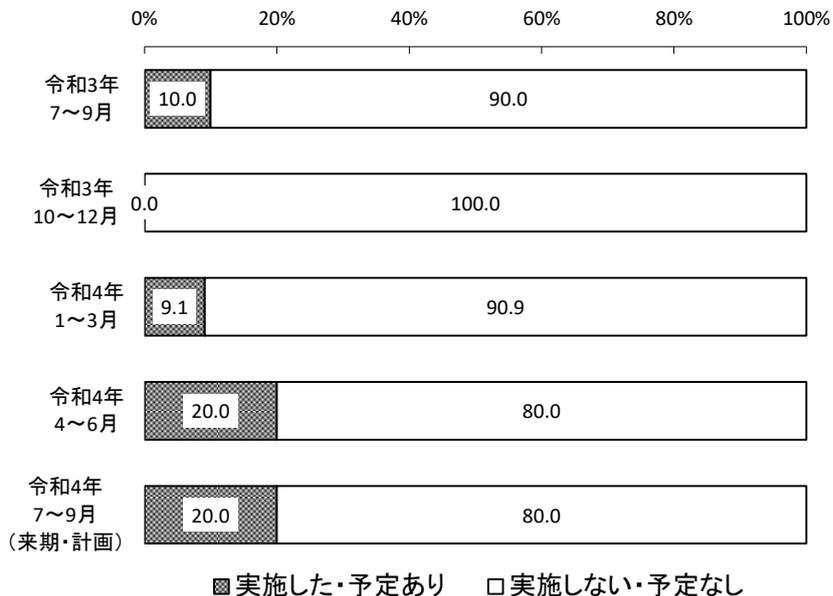
【製造業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

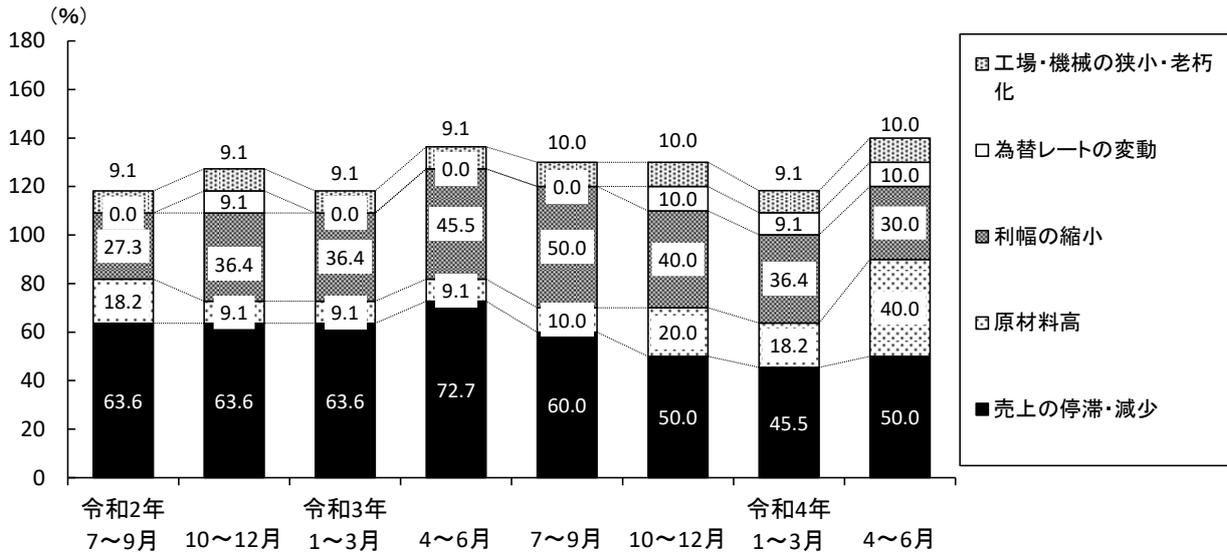


設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

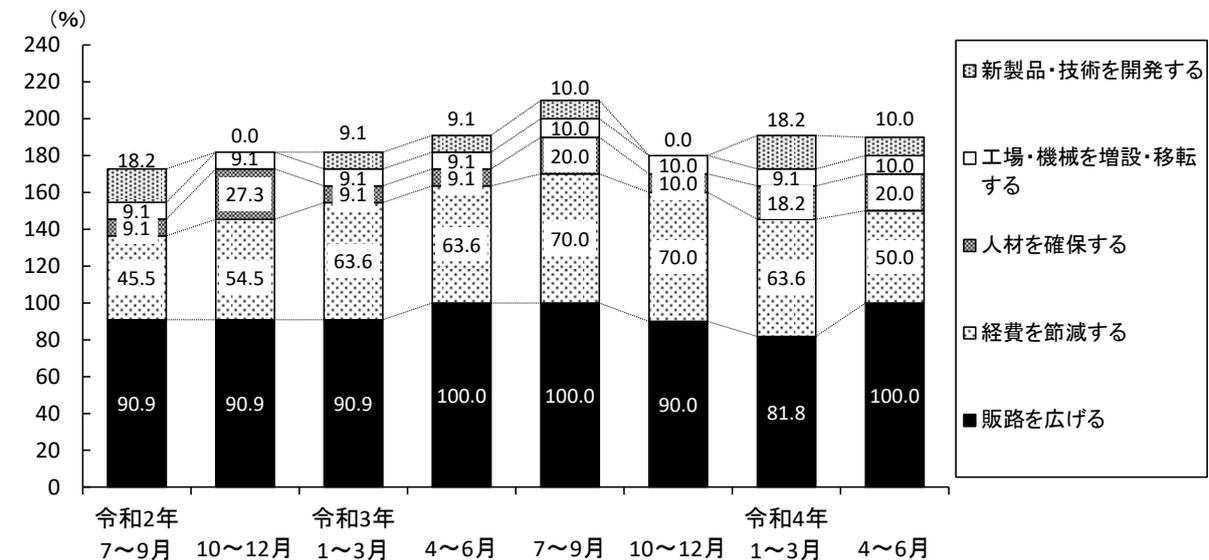


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	60.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	50.0 %
利幅の縮小	50.0 %	同業者間の競争の激化	40.0 %	利幅の縮小	36.4 %	原材料高	40.0 %
大手企業との競争の激化	30.0 %	利幅の縮小		原材料高	18.2 %	利幅の縮小	30.0 %
同業者間の競争の激化	30.0 %			為替レートの変動 天候の不順 工場・機械の狭小・老朽化 同業者間の競争の激化 大手企業との競争の激化 人手不足	9.1 %	為替レートの変動 工場・機械の狭小・老朽化 人手不足 大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化 合理化の不足 人件費の増加	10.0 %
人手不足 合理化の不足 原材料高 工場・機械の狭小・老朽化	10.0 %	大手企業との競争の激化 原材料高	20.0 %				

## 重点経営施策

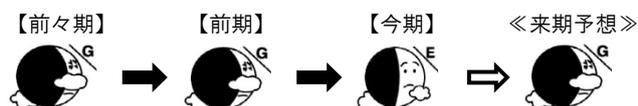
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
販路を広げる	100.0 %	販路を広げる	90.0 %	販路を広げる	81.8 %	販路を広げる	100.0 %
経費を節減する	70.0 %	経費を節減する	70.0 %	経費を節減する	63.6 %	経費を節減する	50.0 %
人材を確保する	20.0 %	情報力を強化する	20.0 %	情報力を強化する		人材を確保する	20.0 %
教育訓練を強化する		提携先を見つける		人材を確保する 新製品・技術を開発する 情報力を強化する	18.2 %	工場・機械を増設・移転する 新製品・技術を開発する 情報力を強化する	10.0 %
情報力を強化する		人材を確保する					
新製品・技術を開発する	10.0 %	教育訓練を強化する	10.0 %				
提携先を見つける		工場・機械を増設・移転する					
工場・機械を増設・移転する							

# 卸 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 53.1 \rightarrow \Delta 37.8 \rightarrow \Delta 19.4$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 23.3 \rightarrow \Delta 15.3 \rightarrow \Delta 23.0$ ) は減少幅が大きく拡大し、収益 ( $\Delta 29.5 \rightarrow \Delta 15.7 \rightarrow \Delta 21.2$ ) は減少幅がやや拡大した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $1.8 \rightarrow \Delta 6.0 \rightarrow 17.1$ ) は上昇に転じ、仕入価格 ( $33.2 \rightarrow 12.4 \rightarrow 22.4$ ) は上昇が大きく強まった。また、在庫 ( $14.1 \rightarrow 4.7 \rightarrow 7.7$ ) は過剰感がやや強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 31.8 \rightarrow \Delta 35.9 \rightarrow \Delta 29.4$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $\Delta 18.2 \rightarrow \Delta 30.8 \rightarrow \Delta 30.8$ ) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 ( $7.7\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 8.3\%$ ) は前期より8.3ポイント増となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(61.5%) が今期も最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」(30.8%)、「為替レートの変動」、「同業者間の競争の激化」(各23.1%)、「取引先の減少」、「利幅の縮小」(各15.4%) の順となった。

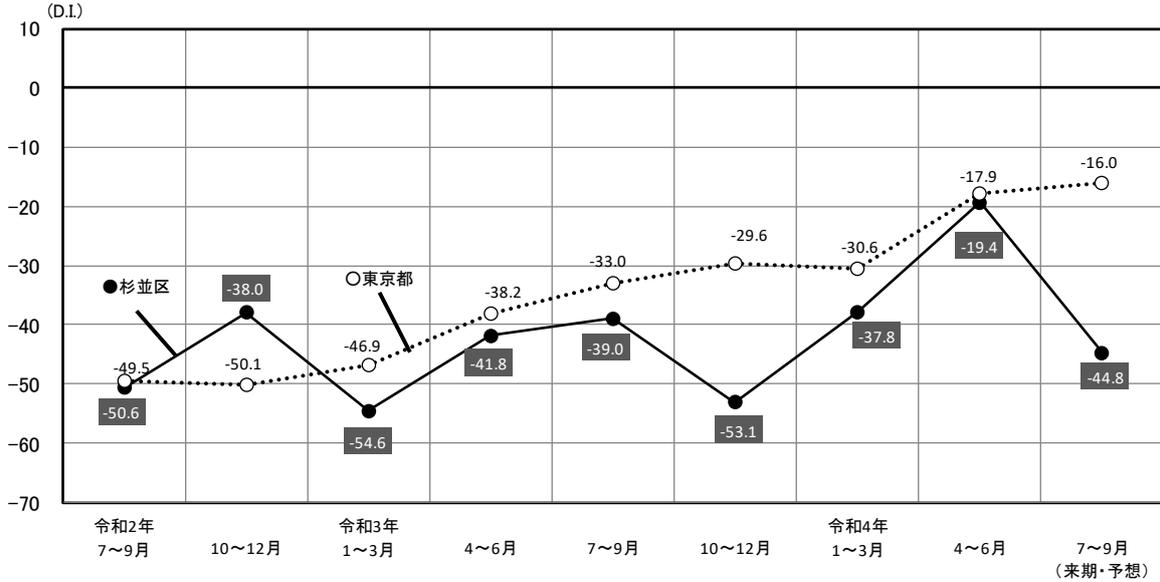
重点経営施策は、「経費を節減する」、「販路を広げる」(各61.5%) がともに最多となり、以下、「情報力を強化する」(46.2%)、「品揃えを充実する」(23.1%)、「流通経路の見直しをする」(15.4%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

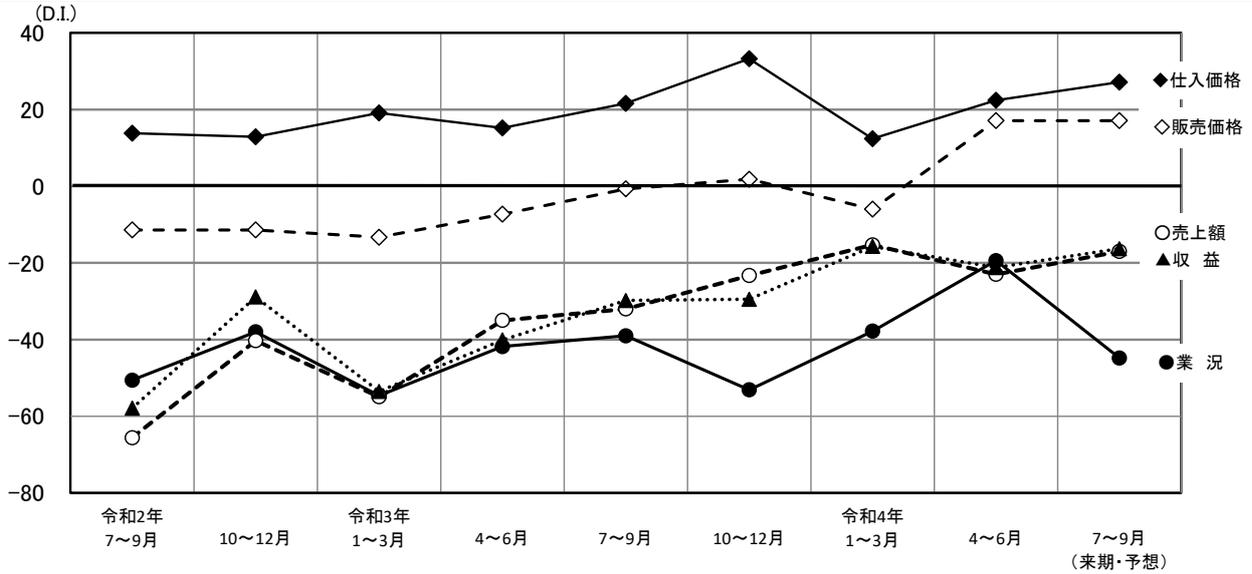
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 44.8$  予想) は低調感が極端に強まると予想される。売上額 ( $\Delta 17.0$  予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 ( $\Delta 16.3$  予想) は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (17.1 予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (27.1 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

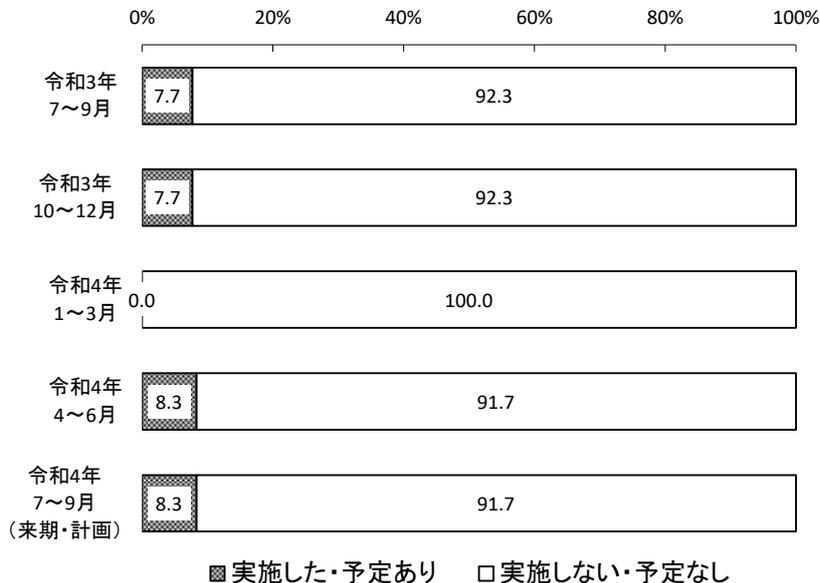
### 【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

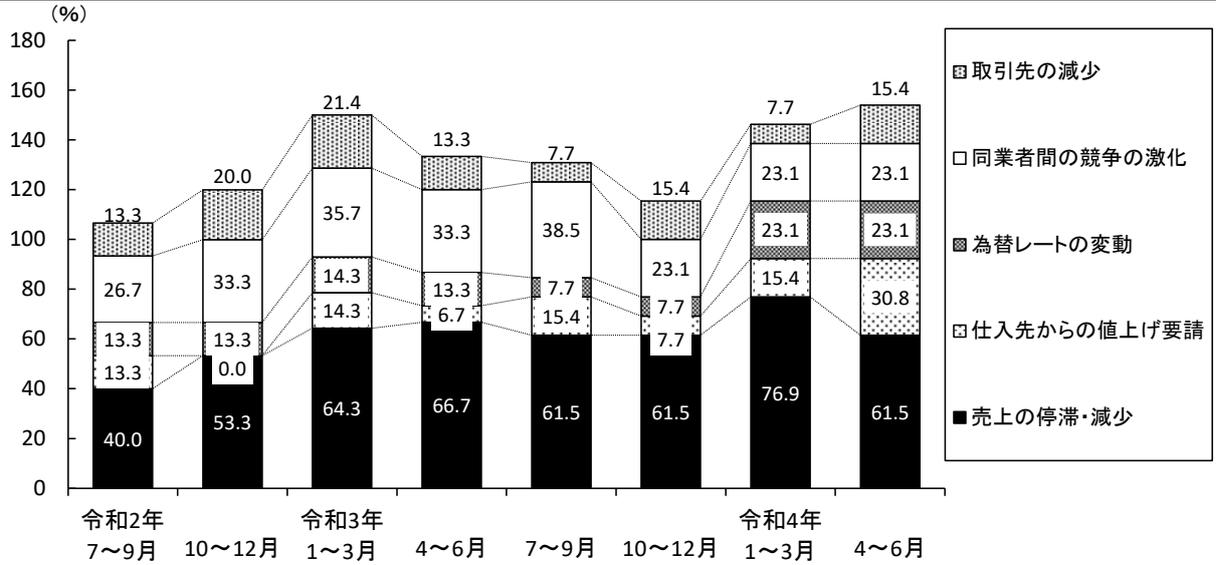


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

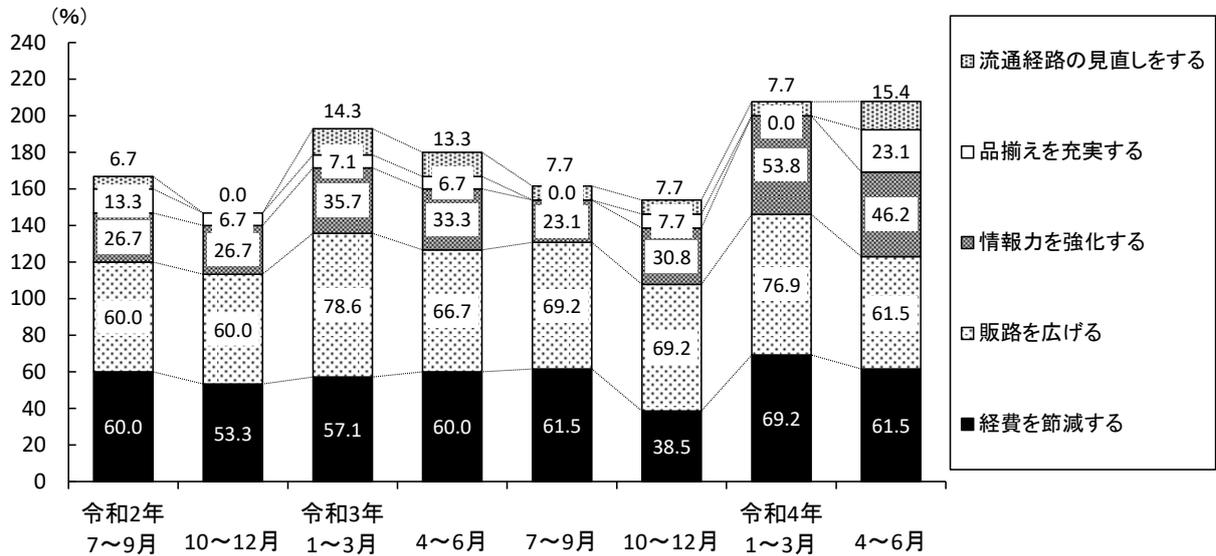


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	76.9 %	売上の停滞・減少	61.5 %
同業者間の競争の激化	38.5 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	為替レートの変動		仕入先からの値上げ要請	30.8 %
利幅の縮小	30.8 %			利幅の縮小	23.1 %	為替レートの変動	
仕入先からの値上げ要請	15.4 %			同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	23.1 %
人手不足 / 流通経路の変化による競争の激化 / 小口注文・多頻度配送の増加 / 人件費の増加 / 取引先の減少 / 店舗の狭小・老朽化 / 天候の不順 / 為替レートの変動 / 大手企業・工場の縮小・撤退	7.7 %	人手不足 / 利幅の縮小 / 取引先の減少	15.4 %	仕入先からの値上げ要請 / 人手不足	15.4 %	取引先の減少 / 利幅の縮小	15.4 %

## 重点経営施策

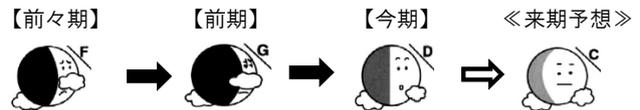
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
販路を広げる	69.2 %	販路を広げる	69.2 %	販路を広げる	76.9 %	経費を節減する	
経費を節減する	61.5 %	経費を節減する	38.5 %	経費を節減する	69.2 %	販路を広げる	61.5 %
情報力を強化する	23.1 %	情報力を強化する	30.8 %	情報力を強化する	53.8 %	情報力を強化する	46.2 %
人材を確保する	15.4 %	人材を確保する	15.4 %	人材を確保する	15.4 %	品揃えを充実する	23.1 %
提携先を見つける / 機械化を推進する / 流通経路の見直しをする / 取引先を支援する / 労働条件を改善する	7.7 %	品揃えを充実する / 提携先を見つける / パート化を図る / 流通経路の見直しをする / 取引先を支援する / 労働条件を改善する	7.7 %	労働条件を改善する / 取引先を支援する / 流通経路の見直しをする / 教育訓練を強化する / パート化を図る / 提携先を見つける	7.7 %	流通経路の見直しをする	15.4 %

# 小 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 34.1 \rightarrow \Delta 42.2 \rightarrow \Delta 12.6$ ) は厳しさが極端に和らいだ。業種別でみると、「飲食店」 ( $\Delta 58.1 \rightarrow \Delta 62.7 \rightarrow \Delta 24.8$ ) は厳しさが極端に和らぎ、「食料品」 ( $\Delta 11.5 \rightarrow \Delta 22.4 \rightarrow 24.6$ ) は好転し、「衣類、呉服、身の回り品」 ( $\Delta 39.1 \rightarrow \Delta 31.9 \rightarrow \Delta 42.3$ ) は低調感が大きく強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 22.1 \rightarrow \Delta 26.8 \rightarrow 3.0$ ) は増加に転じ、収益 ( $\Delta 26.6 \rightarrow \Delta 33.1 \rightarrow \Delta 8.9$ ) は減少幅が極端に縮小した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $\Delta 8.0 \rightarrow \Delta 12.0 \rightarrow \Delta 7.7$ ) は下降がやや弱まり、仕入価格 ( $9.0 \rightarrow 9.9 \rightarrow 38.8$ ) は上昇が極端に強まった。

また、在庫 ( $\Delta 4.8 \rightarrow \Delta 10.4 \rightarrow \Delta 0.1$ ) は不足感が大きく改善した。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 21.6 \rightarrow \Delta 23.4 \rightarrow \Delta 16.9$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $4.1 \rightarrow \Delta 8.7 \rightarrow \Delta 4.4$ ) は厳しさがやや和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ( $3.3\% \rightarrow 10.0\% \rightarrow 13.3\%$ ) は前期より3.3ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(33.3%) が今期も最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」、「大型店との競争の激化」、「人手不足」(各 20.0%)、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各 16.7%) の順となった。

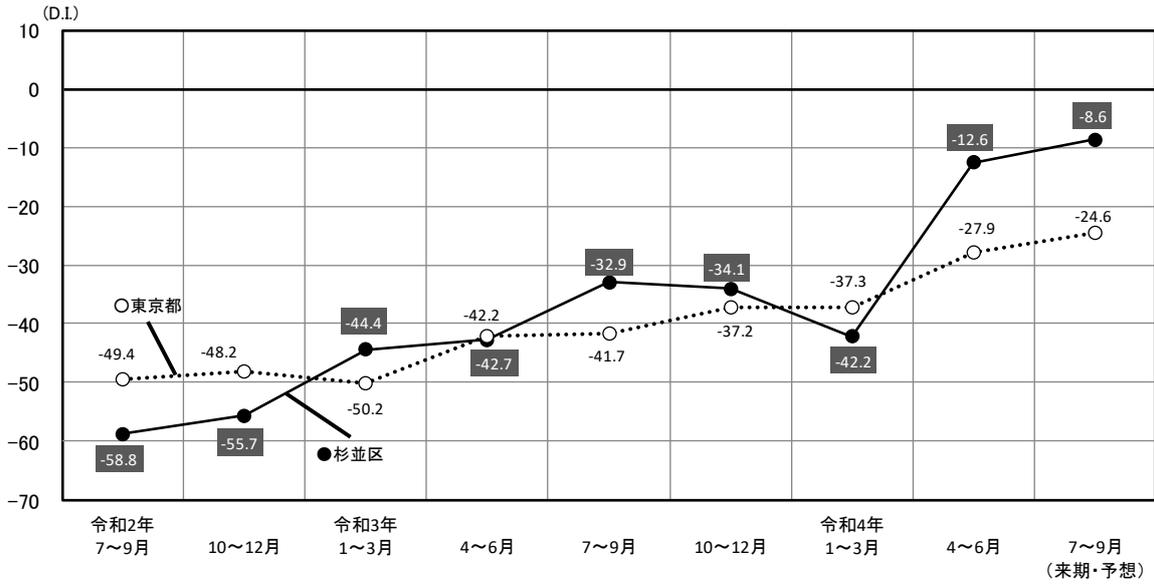
重点経営施策は、「経費を節減する」(36.7%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(23.3%)、「人材を確保する」(20.0%)、「商店街事業を活性化させる」、「品揃えを改善する」(各16.7%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

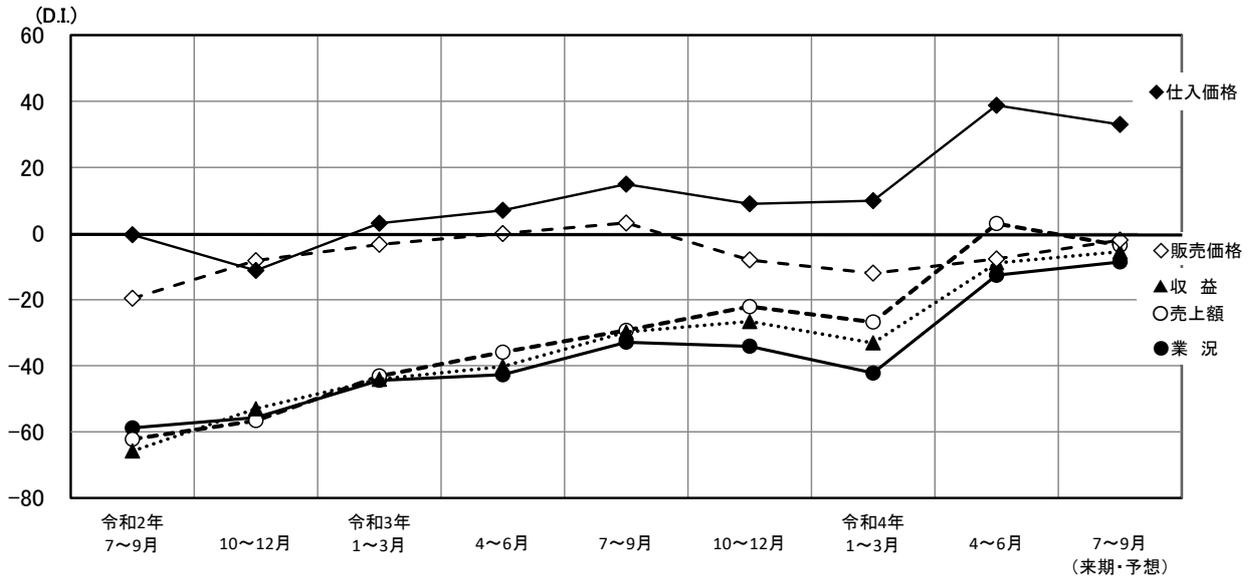
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 8.6$  予想) は厳しさがやや和らぐと予想される。売上額 ( $\Delta 3.6$  予想) は増加から減少に転じ、収益 ( $\Delta 5.5$  予想) は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 2.0$  予想) は下降がやや弱まり、仕入価格 (33.0 予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

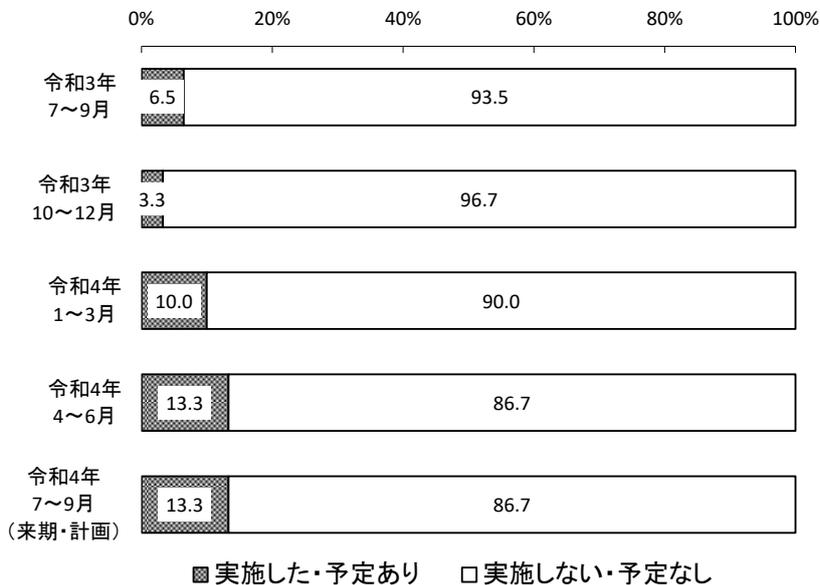
### 【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

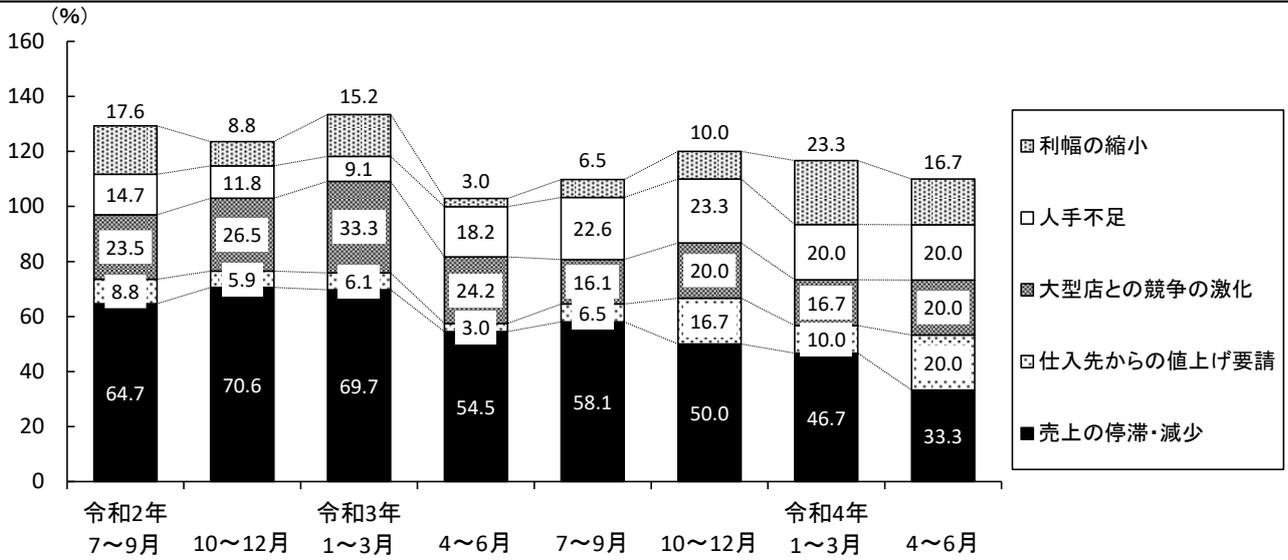


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

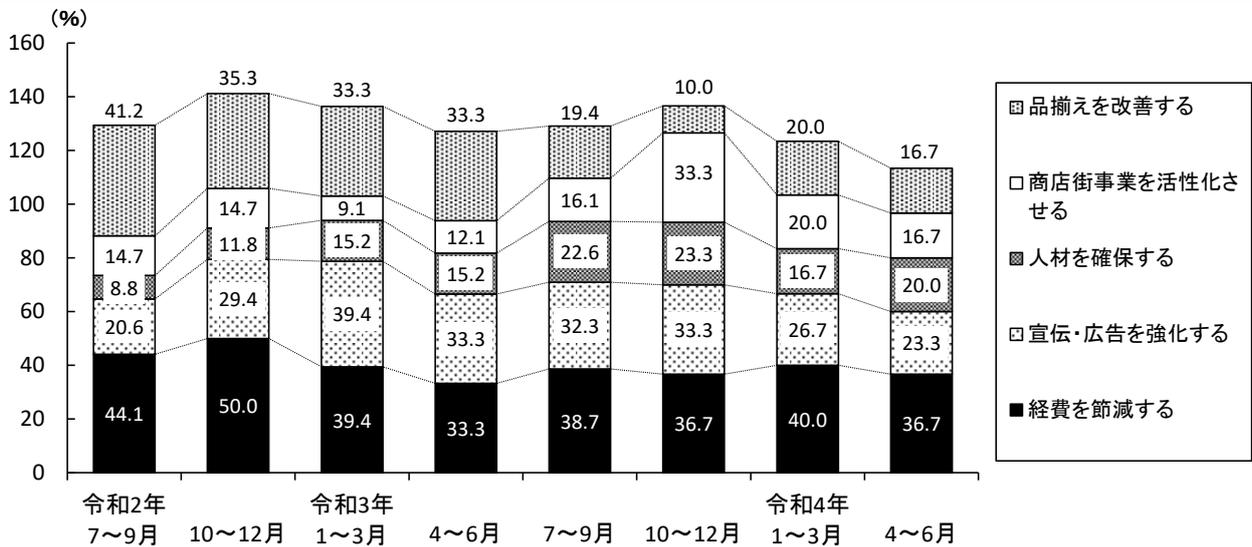
(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	58.1 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	46.7 %	売上の停滞・減少	33.3 %
同業者間の競争の激化	29.0 %	商店街の集客力の低下	33.3 %	利幅の縮小	23.3 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %
人手不足	22.6 %	人手不足	23.3 %	商店街の集客力の低下	20.0 %	大型店との競争の激化	20.0 %
商店街の集客力の低下	19.4 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	人手不足	16.7 %
店舗の狭小・老朽化		大型店との競争の激化	20.0 %	人手不足		利幅の縮小	

## 重点経営施策

(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
経費を節減する	38.7 %	経費を節減する	36.7 %	経費を節減する	40.0 %	経費を節減する	36.7 %
宣伝・広告を強化する	32.3 %	宣伝・広告を強化する	33.3 %	宣伝・広告を強化する	26.7 %	宣伝・広告を強化する	23.3 %
人材を確保する	22.6 %	商店街事業を活性化させる	33.3 %	品揃えを改善する	20.0 %	人材を確保する	20.0 %
品揃えを改善する	19.4 %	人材を確保する	23.3 %	商店街事業を活性化させる	20.0 %	商店街事業を活性化させる	16.7 %
商店街事業を活性化させる	16.1 %	品揃えを改善する	10.0 %	人材を確保する	16.7 %	品揃えを改善する	16.7 %

# 業種別動向

## ●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△39.1→△31.9→△42.3）は低調感が大きく強まり、売上額（△36.5→△52.5→△46.8）は減少幅がやや縮小し、収益（△35.5→△51.8→△44.6）は減少幅が大きく縮小した。販売価格（△17.4→△33.8→△30.2）は下降がやや弱まり、仕入価格（△17.4→△30.8→11.7）は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況（△15.9予想）は厳しさが極端に和らぐと予想される。売上額（△35.6予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（△21.3予想）は減少幅が極端に縮小すると見込まれる。販売価格（△3.8予想）は下降が極端に弱まり、仕入価格（13.9予想）は上昇がやや強まる見通しである。

## ●飲食料品●

業況（△11.5→△22.4→24.6）は好転し、売上額（△19.6→△27.6→28.1）、収益（△31.7→△28.3→3.8）はともに増加に転じた。販売価格（△2.7→△8.6→△16.5）は下降が大きく強まり、仕入価格（2.9→21.1→45.4）は上昇が極端に強まった。

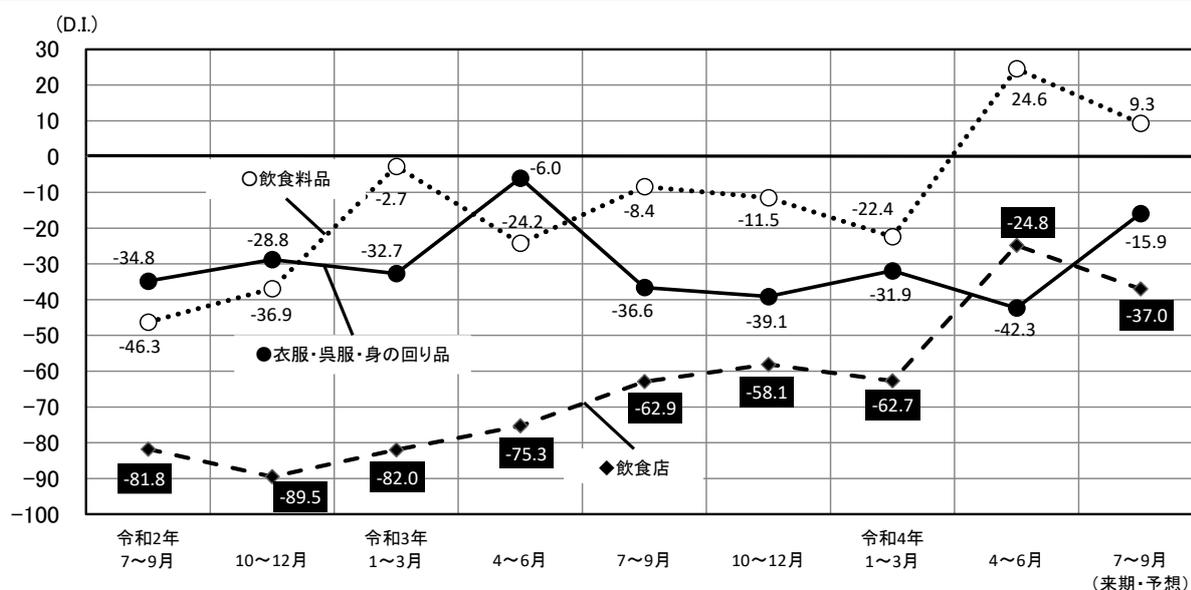
来期の見通しについて、業況（9.3予想）は好調感が大きく後退すると予想される。売上額（△2.2予想）、収益（△1.4予想）は増加から減少に転じると見込まれる。販売価格（△2.0予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（33.4予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

## ●飲食店●

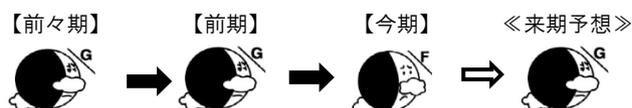
業況（△58.1→△62.7→△24.8）は厳しさが極端に和らぎ、売上額（△46.3→△50.7→△2.2）、収益（△39.8→△55.5→△20.6）はともに減少幅が極端に縮小した。販売価格（△10.4→△7.0→9.7）は上昇に転じ、仕入価格（28.8→31.2→63.0）は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況（△37.0予想）は低調感が大きく強まると予想される。売上額（△7.3予想）は減少幅がやや拡大し、収益（△39.3予想）は減少幅が大きく拡大すると見込まれる。販売価格（△0.5予想）は上昇から下降に転じ、仕入価格（62.8予想）は今期同様で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 ( $\Delta 37.8 \rightarrow \Delta 36.8 \rightarrow \Delta 31.8$ ) は厳しさがやや和らいだ。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」 ( $\Delta 37.7 \rightarrow \Delta 37.3 \rightarrow \Delta 35.1$ ) は厳しさがやや和らぎ、「自動車整備業、駐車場業」 ( $\Delta 32.3 \rightarrow \Delta 20.9 \rightarrow \Delta 41.9$ ) は低調感が極端に強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 22.8 \rightarrow \Delta 29.5 \rightarrow \Delta 9.7$ ) は減少幅が大きく縮小し、収益 ( $\Delta 29.5 \rightarrow \Delta 25.7 \rightarrow \Delta 24.0$ ) は前期並となった。

## 料金・材料価格動向

料金価格 ( $\Delta 0.4 \rightarrow 3.7 \rightarrow 5.6$ ) は前期並となり、材料価格 ( $12.3 \rightarrow 26.1 \rightarrow 44.9$ ) は上昇が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 20.5 \rightarrow \Delta 15.7 \rightarrow \Delta 9.4$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $8.3 \rightarrow 20.0 \rightarrow 8.3$ ) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ( $13.3\% \rightarrow 16.1\% \rightarrow 20.7\%$ ) は前期より4.6ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(43.3%) が今期も最多となり、以下、「材料価格の上昇」(33.3%)、「同業者間の競争の激化」(23.3%)、「人手不足」(20.0%)、「人件費の増加」、「利幅の縮小」、「大企業との競争の激化」(各10.0%) の順となった。

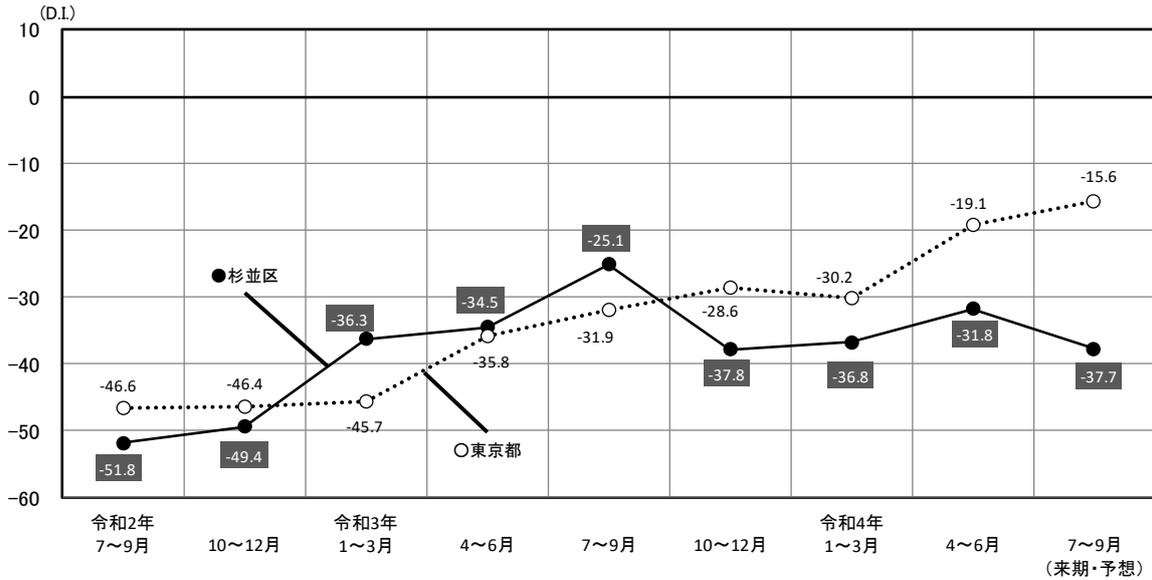
重点経営施策は、「販路を広げる」(60.0%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(46.7%)、「人材を確保する」(26.7%)、「技術力を強化する」(20.0%)、「宣伝・広告を強化する」(16.7%) の順となった。

## 来期の見通し

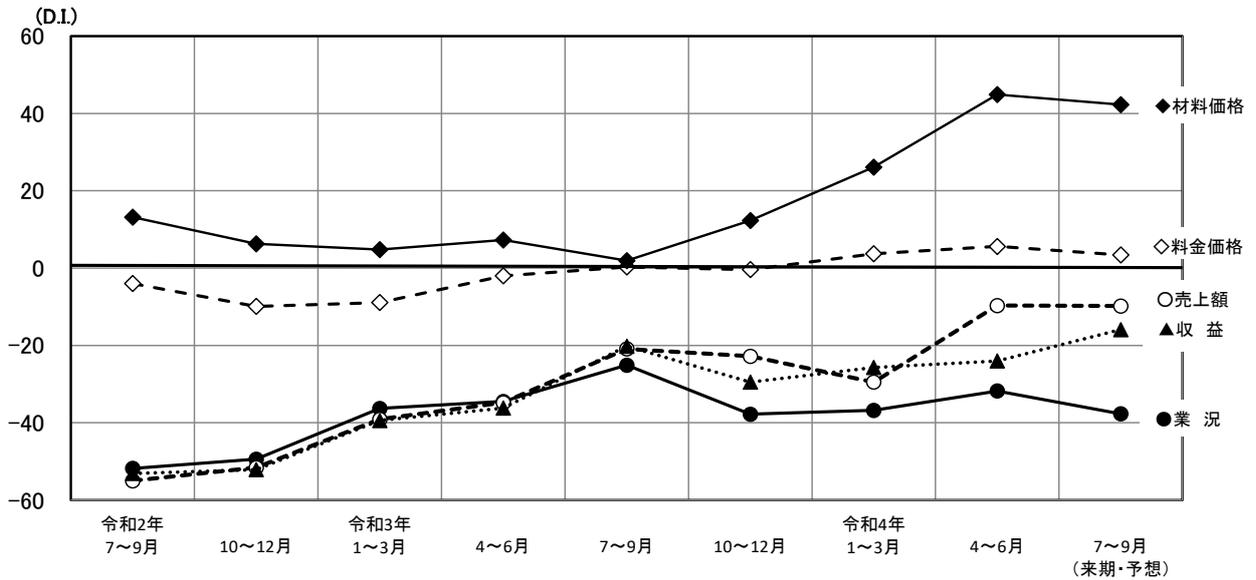
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 37.7$ 予想) は低調感がやや強まると予想される。売上額 ( $\Delta 9.8$ 予想) は今期同様に推移し、収益 ( $\Delta 15.9$ 予想) は減少幅が大きく縮小すると見込まれる。

価格面では、料金価格 (3.4予想)、材料価格 (42.3予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

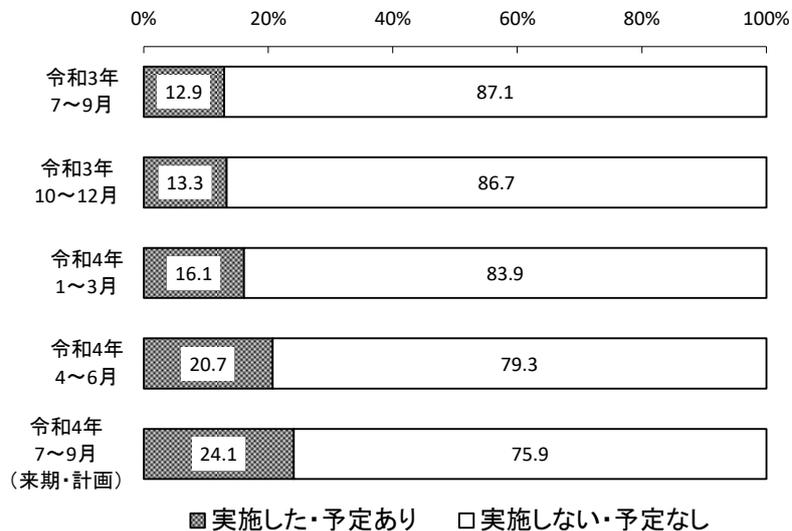
## 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

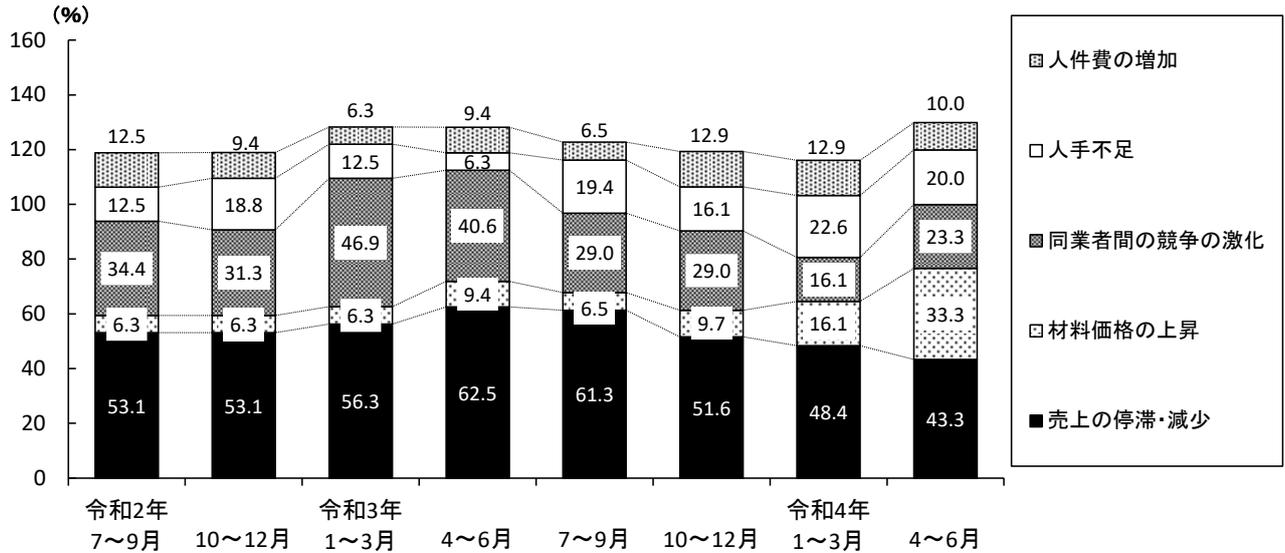


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

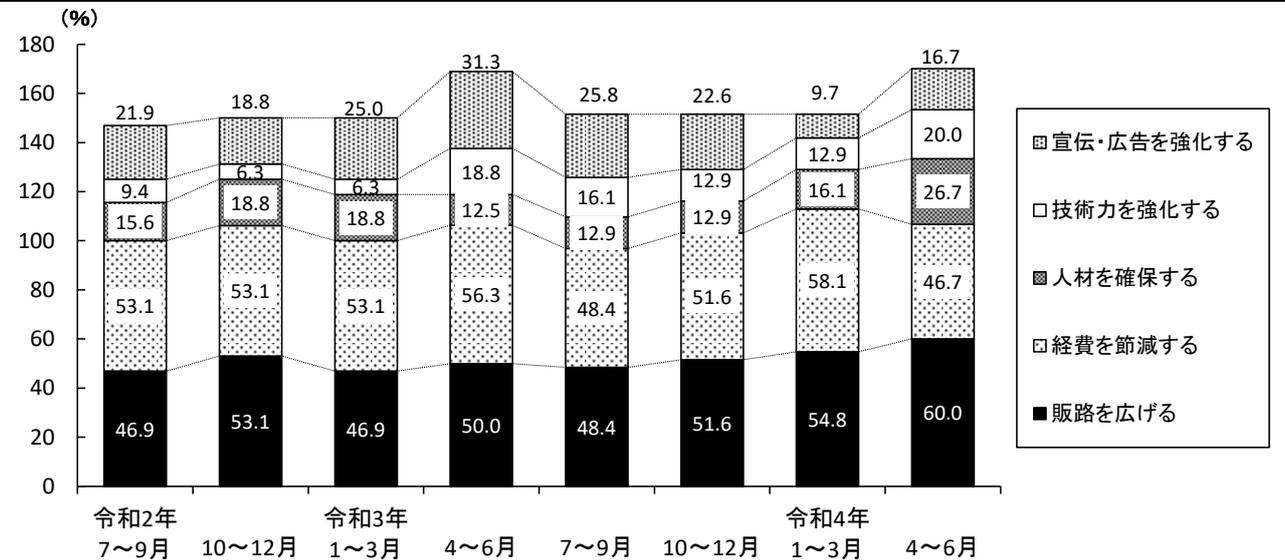


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	61.3 %	売上の停滞・減少	51.6 %	売上の停滞・減少	48.4 %	売上の停滞・減少	43.3 %
同業者間の競争の激化	29.0 %	同業者間の競争の激化	29.0 %	人手不足	22.6 %	材料価格の上昇	33.3 %
人手不足	19.4 %	人手不足	16.1 %	材料価格の上昇	16.1 %	同業者間の競争の激化	23.3 %
利幅の縮小	12.9 %			同業者間の競争の激化		人手不足	20.0 %
材料価格の上昇				商圏人口の減少		人件費の増加	
料金の値下げ要請		利幅の縮小	12.9 %	人件費の増加	12.9 %	利幅の縮小	10.0 %
人件費の増加	6.5 %	人件費の増加		利幅の縮小		大企業との競争の激化	
取引先の減少							

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
販路を広げる	48.4 %	販路を広げる	51.6 %	経費を節減する	58.1 %	販路を広げる	60.0 %
経費を節減する		経費を節減する		販路を広げる	54.8 %	経費を節減する	46.7 %
宣伝・広告を強化する	25.8 %	宣伝・広告を強化する	22.6 %	人材を確保する	16.1 %	人材を確保する	26.7 %
技術力を強化する	16.1 %	技術力を強化する	12.9 %	技術力を強化する	12.9 %	技術力を強化する	20.0 %
人材を確保する	12.9 %	人材を確保する		宣伝・広告を強化する	9.7 %	宣伝・広告を強化する	16.7 %

# 業種別動向

## ●洗濯、理容、美容業●

業況（ $\Delta 37.7 \rightarrow \Delta 37.3 \rightarrow \Delta 35.1$ ）は厳しさがやや和らぎ、売上額（ $\Delta 18.0 \rightarrow \Delta 34.6 \rightarrow \Delta 18.6$ ）は減少幅が大きく縮小し、収益（ $\Delta 29.7 \rightarrow \Delta 28.2 \rightarrow \Delta 28.4$ ）は前期並となった。料金価格（ $\Delta 11.0 \rightarrow 0.4 \rightarrow 2.1$ ）は前期並となり、材料価格（ $11.2 \rightarrow 15.7 \rightarrow 42.6$ ）は上昇が極端に強まった。

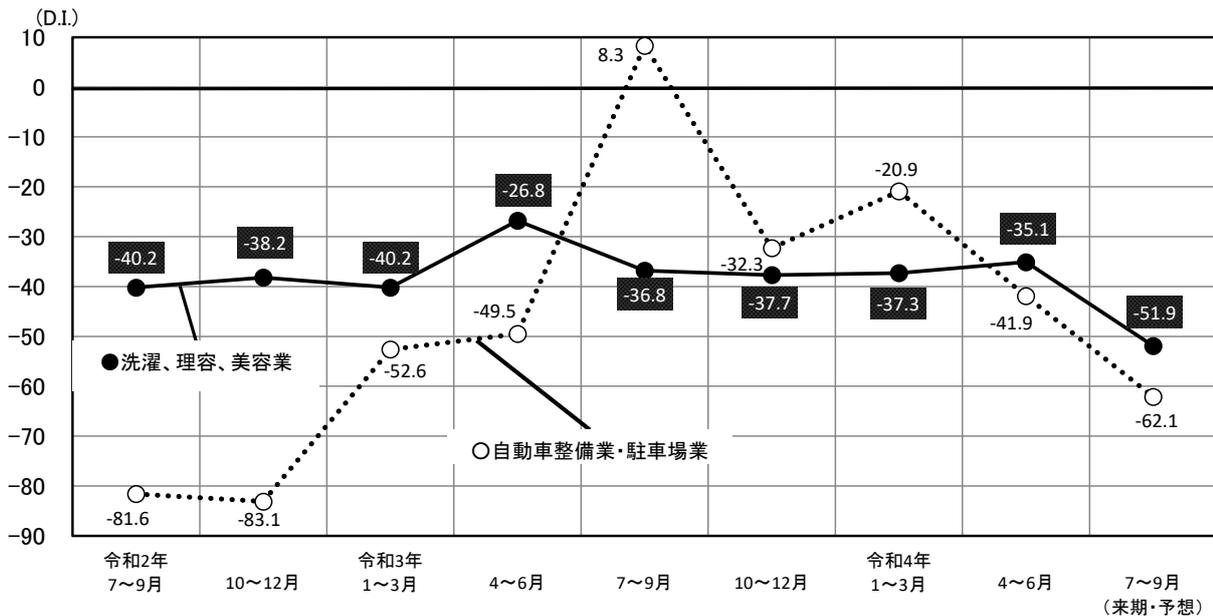
来期の見通しについて、業況（ $\Delta 51.9$ 予想）は低調感が大きく強まると予想される。売上額（ $\Delta 14.5$ 予想）は減少幅がやや縮小し、収益（ $\Delta 17.4$ 予想）は減少幅が大きく縮小すると見込まれる。料金価格（ $5.8$ 予想）は上昇がやや強まり、材料価格（ $43.2$ 予想）は今期同様で推移する見通しである。

## ●自動車整備業・駐車場業●

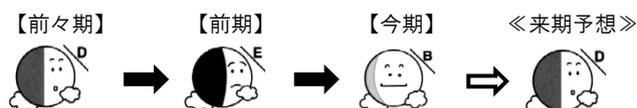
業況（ $\Delta 32.3 \rightarrow \Delta 20.9 \rightarrow \Delta 41.9$ ）は低調感が極端に強まり、売上額（ $\Delta 10.7 \rightarrow 1.7 \rightarrow 13.9$ ）は増加幅が大きく拡大し、収益（ $\Delta 7.1 \rightarrow 1.5 \rightarrow \Delta 1.8$ ）は増加から減少に転じた。料金価格（ $\Delta 1.7 \rightarrow \Delta 1.7 \rightarrow 5.4$ ）は上昇に転じ、材料価格（ $0.0 \rightarrow 27.4 \rightarrow 46.8$ ）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 62.1$ 予想）は低調感が極端に強まると予想される。売上額（ $\Delta 23.0$ 予想）は増加から減少に転じ、収益（ $\Delta 26.9$ 予想）は減少が極端に強まると見込まれる。料金価格（ $9.6$ 予想）、材料価格（ $50.2$ 予想）はともに上昇がやや強まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 ( $\Delta 4.6 \rightarrow \Delta 14.4 \rightarrow 10.1$ ) は好転した。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $\Delta 13.4 \rightarrow \Delta 17.0 \rightarrow 17.2$ )、収益 ( $\Delta 7.3 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow 16.0$ )、受注残 ( $\Delta 10.6 \rightarrow \Delta 10.1 \rightarrow 7.7$ ) はいずれも増加に転じた。

## 請負・材料価格動向

請負価格 ( $8.1 \rightarrow 7.0 \rightarrow 20.6$ ) は上昇が大きく強まり、材料価格 ( $44.0 \rightarrow 48.5 \rightarrow 72.5$ ) は上昇が極端に強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 6.6 \rightarrow 3.4$ ) は容易となり、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow \Delta 8.3 \rightarrow 0.0$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ( $24.0\% \rightarrow 11.5\% \rightarrow 15.4\%$ ) は前期より3.9ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(50.0%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(34.6%)、「利幅の縮小」(26.9%)、「売上の停滞・減少」(23.1%)、「同業者間の競争の激化」(19.2%) の順となった。

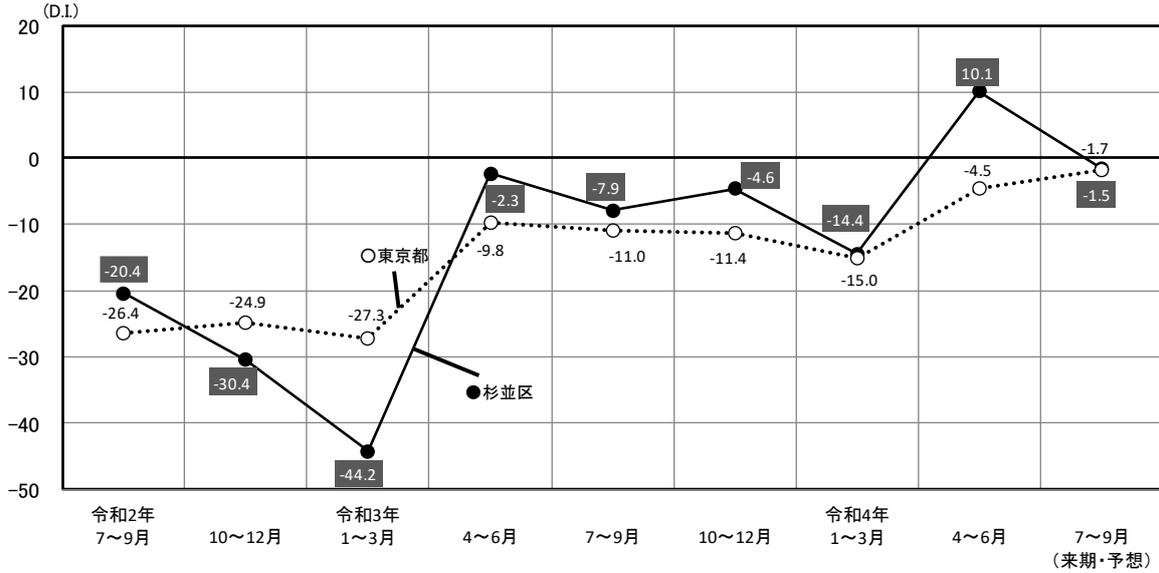
重点経営施策は、「人材を確保する」(53.8%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(34.6%)、「情報力を強化する」、「販路を広げる」(各26.9%)、「技術力を高める」(11.5%) の順となった。

## 来期の見通し

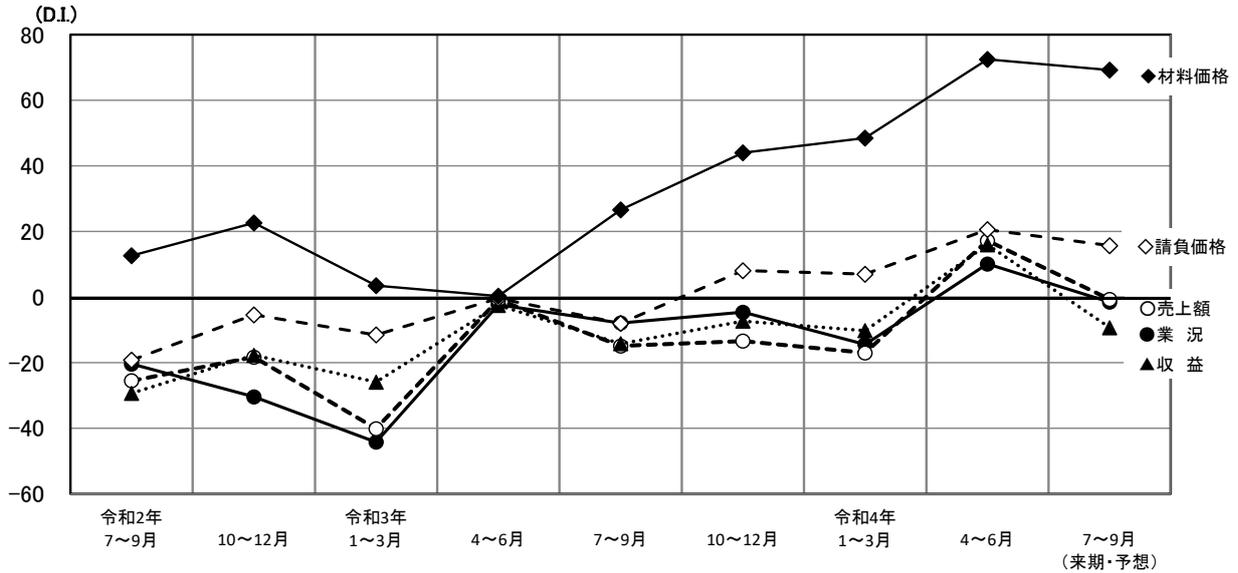
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 1.5$  予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 ( $\Delta 0.7$  予想)、収益 ( $\Delta 9.3$  予想) はともに増加から減少に転じると見込まれる。

価格面では、請負価格 (15.7 予想)、材料価格 (69.2 予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

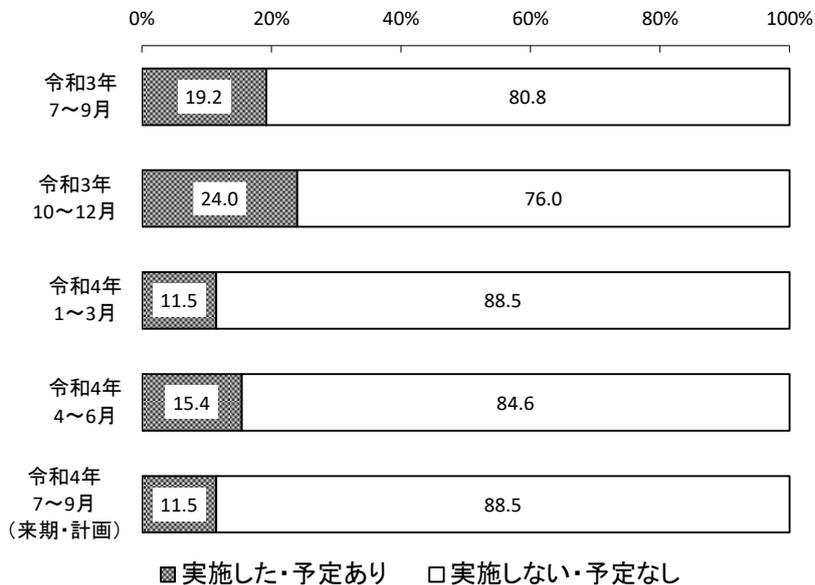
### 【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

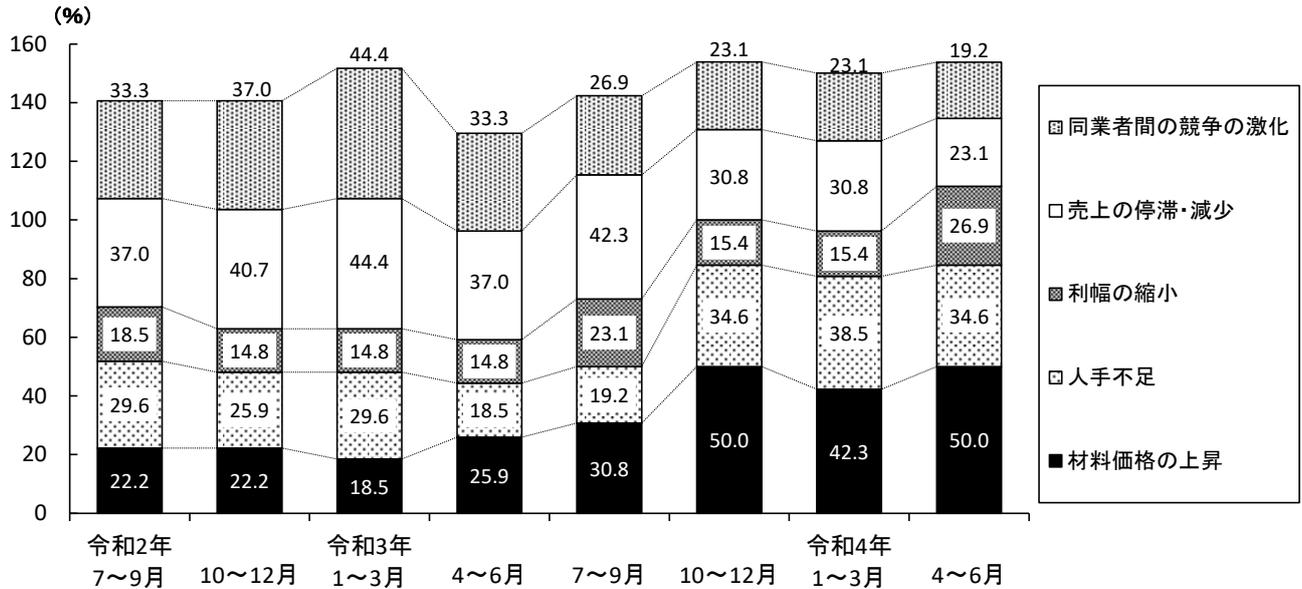


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

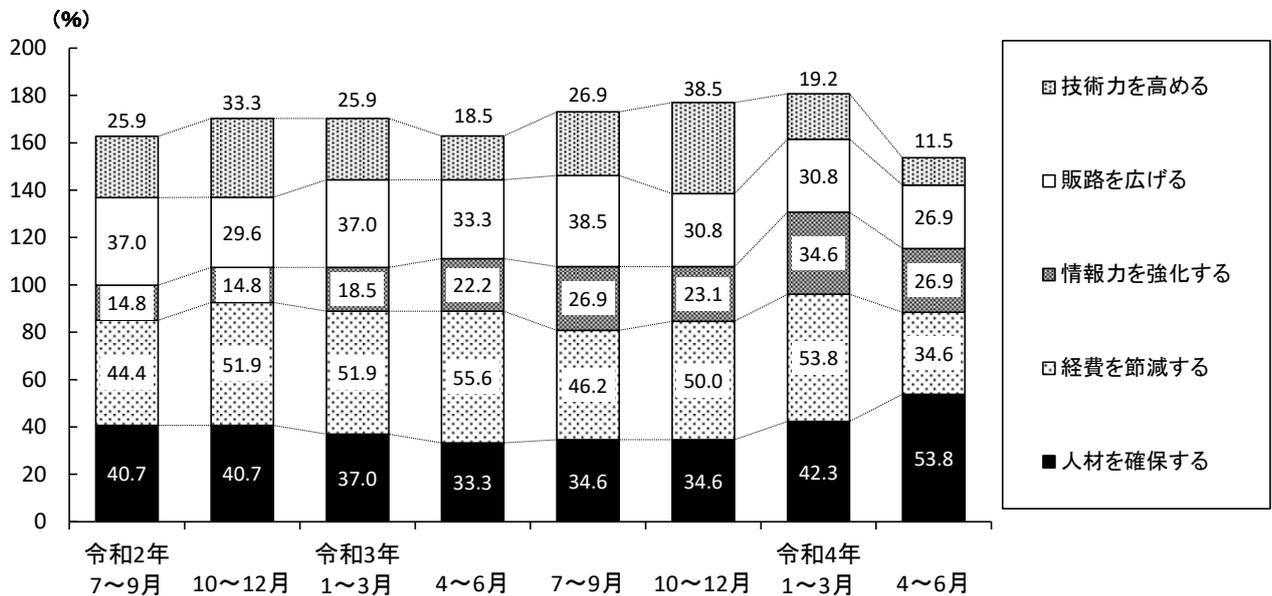


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	42.3 %	材料価格の上昇	50.0 %	材料価格の上昇	42.3 %	材料価格の上昇	50.0 %
材料価格の上昇	30.8 %	人手不足	34.6 %	人手不足	38.5 %	人手不足	34.6 %
同業者間の競争の激化	26.9 %	売上の停滞・減少	30.8 %	売上の停滞・減少	30.8 %	利幅の縮小	26.9 %
利幅の縮小	23.1 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	売上の停滞・減少	23.1 %
人手不足	19.2 %	大手企業との競争激化	15.4 %	利幅の縮小	15.4 %	同業者間の競争の激化	19.2 %
		利幅の縮小					

## 重点経営施策

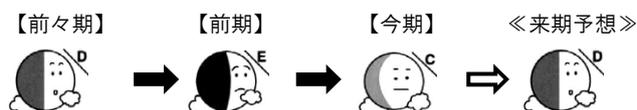
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
経費を節減する	46.2 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.8 %	人材を確保する	53.8 %
販路を広げる	38.5 %	技術力を高める	38.5 %	人材を確保する	42.3 %	経費を節減する	34.6 %
人材を確保する	34.6 %	人材を確保する	34.6 %	情報力を強化する	34.6 %	情報力を強化する	26.9 %
情報力を強化する	26.9 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	26.9 %
技術力を高める		情報力を強化する	23.1 %	技術力を高める	19.2 %	技術力を高める	11.5 %

# 不動産業



## 業況

業況 ( $\Delta 14.1 \rightarrow \Delta 23.2 \rightarrow \Delta 4.4$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 25.8 \rightarrow \Delta 17.9 \rightarrow \Delta 3.4$ )、収益 ( $\Delta 16.2 \rightarrow \Delta 15.3 \rightarrow \Delta 5.0$ ) はともに減少幅が大きく縮小した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $7.8 \rightarrow 3.4 \rightarrow 4.9$ ) は前期並となり、仕入価格 ( $19.4 \rightarrow 14.7 \rightarrow 21.0$ ) は上昇が大きく強まった。また、在庫 ( $2.0 \rightarrow \Delta 1.9 \rightarrow \Delta 3.9$ ) は不足感がやや強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り ( $\Delta 1.6 \rightarrow \Delta 7.8 \rightarrow \Delta 3.0$ ) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ( $14.3 \rightarrow 7.1 \rightarrow 6.7$ ) は前期並となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(50.0%) が最多となり、以下、「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」(各33.3%)、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各16.7%) の順となった。

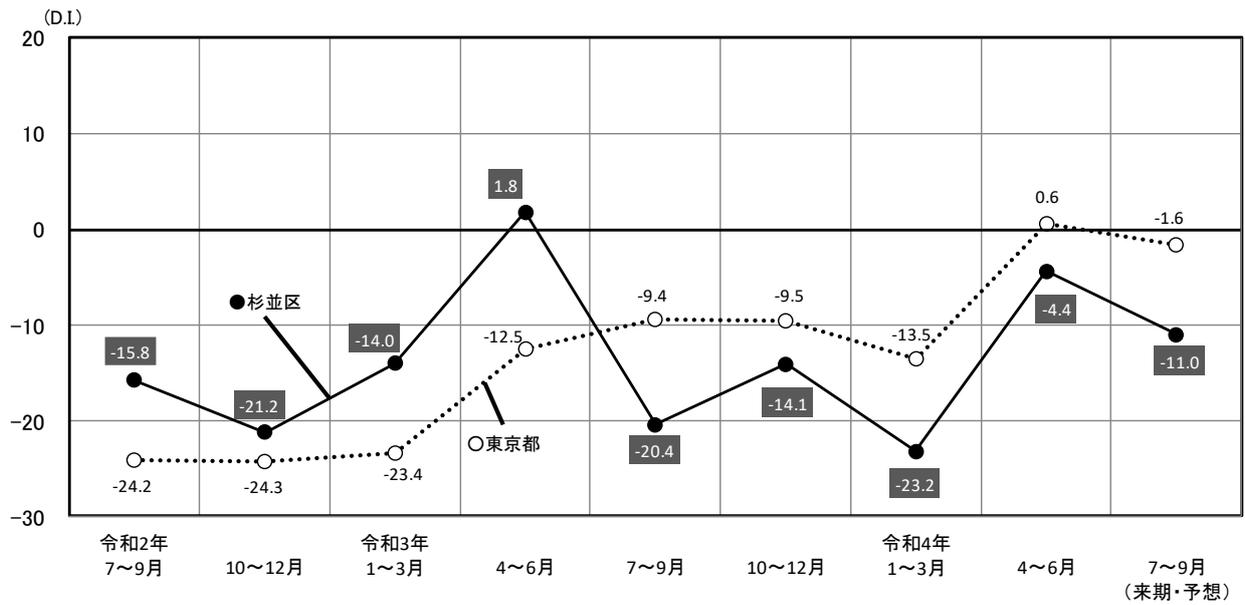
重点経営施策は、今期も「情報力を強化する」(55.6%) が最多となり、以下、「販路を広げる」(38.9%)、「経費を節減する」(27.8%)、「宣伝・広告を強化する」(22.2%)、「不動産の有効活用を図る」(11.1%) の順となった。

## 来期の見通し

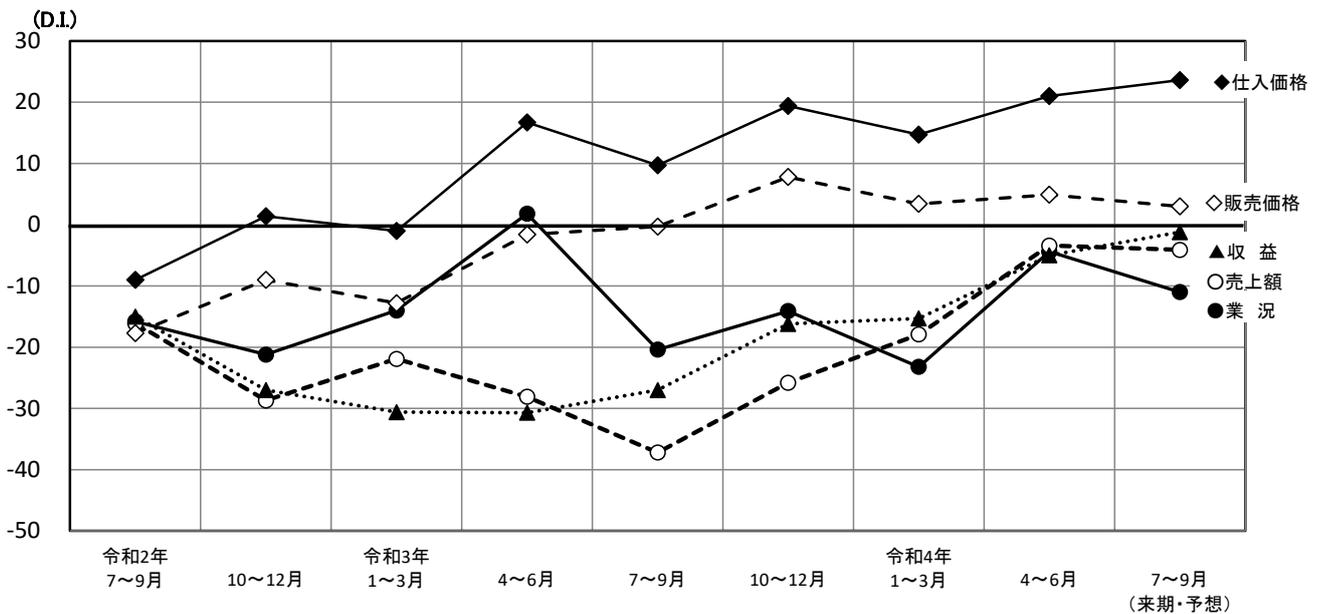
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 11.0$  予想) は低調感が大きく強まると予想される。売上額 ( $\Delta 4.1$  予想) は今期同様で推移し、収益 ( $\Delta 1.2$  予想) は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

価格面では、販売価格 ( $3.0$  予想) は今期同様で推移し、仕入価格 ( $23.6$  予想) は上昇がやや強まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

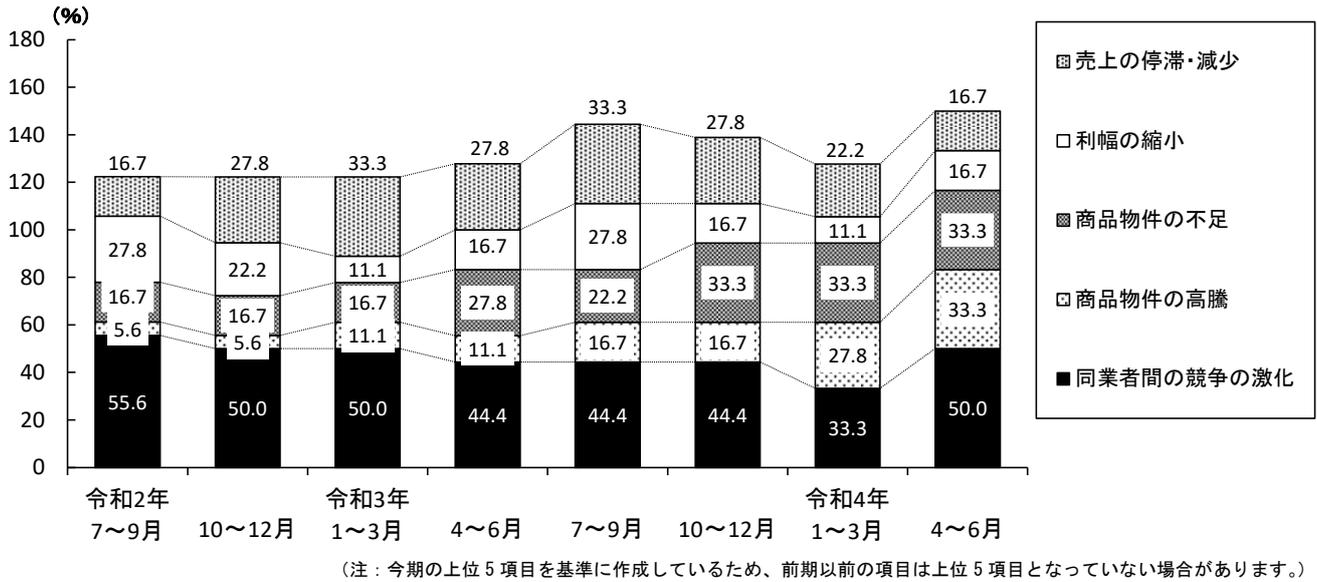


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

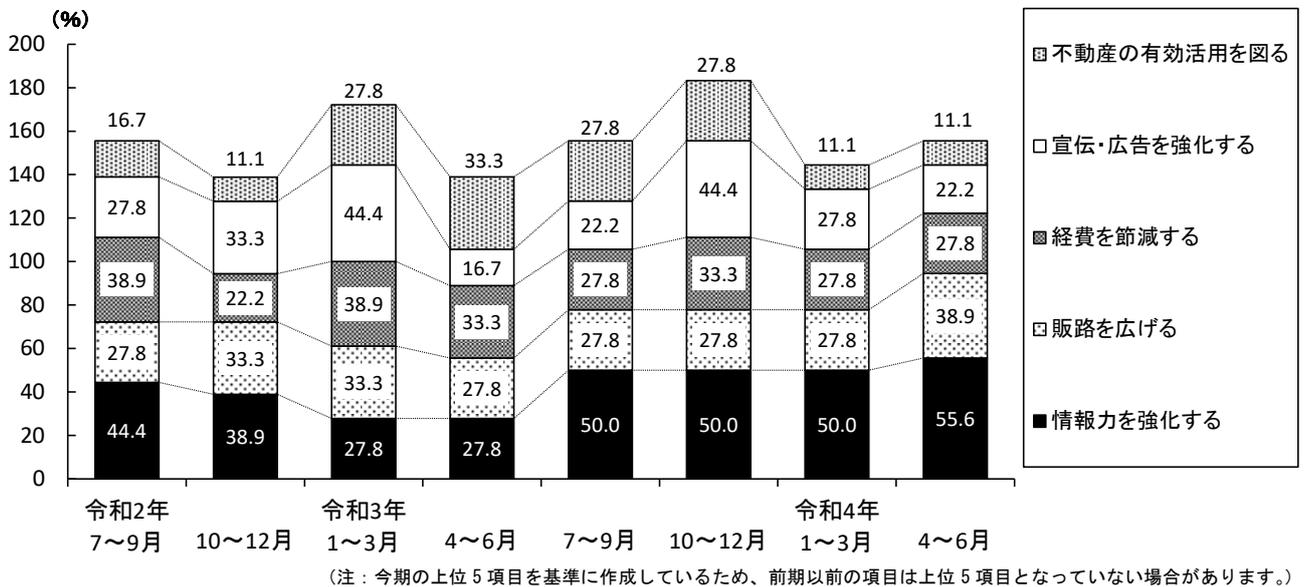
(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
同業者間の競争の激化	44.4 %	同業者間の競争の激化	44.4 %	商品物件の不足	33.3 %	同業者間の競争の激化	50.0 %
売上の停滞・減少	33.3 %	商品物件の不足	33.3 %	同業者間の競争の激化	27.8 %	商品物件の高騰	33.3 %
利幅の縮小	27.8 %	売上の停滞・減少	27.8 %	商品物件の高騰	22.2 %	商品物件の不足	27.8 %
商品物件の不足	22.2 %	利幅の縮小	16.7 %	売上の停滞・減少	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %
商品物件の高騰	16.7 %	商品物件の高騰	16.7 %	人手不足	16.7 %	売上の停滞・減少	16.7 %

## 重点経営施策

(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	55.6 %
販路を広げる	38.9 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %	販路を広げる	38.9 %
経費を節減する	27.8 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	27.8 %	経費を節減する	27.8 %
不動産の有効活用を図る	22.2 %	販路を広げる	27.8 %	販路を広げる	16.7 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %
宣伝・広告を強化する	16.7 %	不動産の有効活用を図る	16.7 %	人材を確保する	16.7 %	不動産の有効活用を図る	11.1 %

## 製造業

- ・キッチン用品の企画・開発、製造・卸売業を営む。新型コロナウイルス感染症の影響で海外からの仕入、物流が不安定となり在庫不足で売上が減少している。

(キッチン用品の企画製造)

- ・特殊家具設計・製造事業を行っている。新型コロナウイルスの影響で、2020～21年は工事延期・中止が相次ぎ、厳しい状況に陥った。最近では円安やウクライナ紛争による木材などの原材料高騰で、コスト高に見舞われている。

(家具設計、製造業)

## 卸売業

- ・クラシック演奏用のバイオリンなどの弦楽器を輸入し、主に楽器の修理販売店などに卸している。新型コロナウイルス感染拡大に伴う演奏会の中止などで、エンドユーザーである演奏家の収入減により買い替え需要が減少し、売上が低下している。

(楽器の輸入卸売業)

- ・教習所向け中古車卸売業を営んでいる。新型コロナウイルスの影響で、合宿免許を扱う地方の教習所では生徒が集まらず教習車の入れ替えが伸びていたが、感染者減で需要が回復し、全国の教習所は車両の購入を増やしている。それに伴い教習車仕入用の資金が必要となっている。

(中古車卸売業)

## 小売業

- ・来店客は6月に入ってから少しずつ回復を見せている。このところの猛暑でエアコンのニーズが高まっており、エアコンを仕入れる計画を立てている。

(家電販売店)

- ・創業45年の老舗うなぎ店。長きにわたり固定客を得てきたが、新型コロナウイルスの影響で、高齢顧客を中心とした来店客、会社員のランチ利用が激減、出前のオーダーも減った。最近出前注文は戻ってきたが、来店客はコロナ前に戻ってきていない。高騰する材料仕入のため、

融資を申し込むことにした。

(うなぎ店)

## サービス業

- ・広告代理店業を営んでいる。コロナ禍による外出自粛・生活様式の変容等の影響を受け、商談機会の減少・取引先の広告費予算削減等のため、売上が低下している。

(広告代理店)

- ・親子2代でクリーニング店を営んでいる。リモート業務の増加で会社員のクリーニング需要が減少したが、今年の春からは出勤する人も増え、徐々にビジネスニーズが戻ってきている。また、旅行などの外出も増え始めたため、DMやチラシなどの広告の反応も良くなってきている。

(クリーニング店)

## 建設業

- ・リフォームを行う建設会社を営んでいる。新型コロナウイルス感染拡大の影響で在宅中の工事を敬遠するお客様がまだ多く、材料費高騰に伴う工事代金の高価格化で発注を見送るお客様も多い。海外の工場閉鎖で給湯器やウォシュレットの入手が困難なため、工事ができず断ることもあり、売上高が減少している。

(リフォーム業)

- ・店舗内装工事を行っている。コロナ禍においても飲食店の新規開店ニーズや、マッサージメニュー導入のために店舗を仕切る美容室のニーズなどで受注数は増加し、売上は上がっている。木材や仕上げ材などの建材仕入費も必要であり、運転資金調達のため融資を申請することにした。

(内装工事業)

## 不動産業

- ・不動産賃貸業を営んでいる。新型コロナウイルス感染拡大の影響で店子の収入が減少し、空室が増えたため、売上高が減少している。

(不動産賃貸業)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2022年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,821社	5,492社	9,313社	99.3%
うち大企業	962社	859社	1,821社	99.3%
中堅企業	1,016社	1,580社	2,596社	99.3%
中小企業	1,843社	3,053社	4,896社	99.3%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2021年度			2022年度		
			上期	下期		上期	下期
円/ ドル	2022年3月調査	110.00	109.05	110.96	111.93	111.92	111.95
	2022年6月調査	111.23	109.33	113.13	118.96	118.79	119.12
円/ ユーロ	2022年3月調査	128.01	128.11	127.92	128.18	128.17	128.20
	2022年6月調査	128.85	128.36	129.33	131.60	131.55	131.65

## [業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2022年3月調査		2022年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	14	9	9	-5	10	1
非製造業	9	7	13	4	13	0
全産業	11	8	11	0	11	0
<b>中堅企業</b>						
製造業	3	1	0	-3	-3	-3
非製造業	0	-3	6	6	1	-5
全産業	2	-1	3	1	0	-3
<b>中小企業</b>						
製造業	-4	-5	-4	0	-5	-1
非製造業	-6	-10	-1	5	-5	-4
全産業	-6	-8	-2	4	-5	-3
<b>全規模合計</b>						
製造業	2	0	1	-1	-1	-2
非製造業	-2	-5	4	6	0	-4
全産業	0	-3	2	2	-1	-3

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2021年度		2022年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	10.2	0.2	6.9	4.6
	国内	5.8	-0.7	6.9	3.5
	輸出	20.4	1.9	7.0	6.7
	非製造業	2.6	1.3	4.2	4.4
	全産業	5.9	0.8	5.4	4.5
中堅企業	製造業	9.5	-0.1	7.5	1.9
	非製造業	-1.8	-3.4	4.2	-2.4
	全産業	1.0	-2.6	5.1	-1.3
中小企業	製造業	7.6	0.8	2.8	0.9
	非製造業	3.0	0.7	1.4	1.1
	全産業	4.0	0.7	1.7	1.0
全規模合計	製造業	9.7	0.2	6.3	3.5
	非製造業	1.6	-0.1	3.3	1.6
	全産業	4.3	0.0	4.3	2.3

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2022年3月調査		2022年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・ サービス需給判断 (「需要超過」- 「供給超過」)	製造業	-12	-12	-10	2	-11	-1
	うち素材業種	-17	-15	-16	1	-16	0
	加工業種	-9	-11	-7	2	-8	-1
	非製造業	-14	-15	-11	3	-12	-1
海外での製商品 需給判断 (「需要超過」- 「供給超過」)	製造業	-3	-3	-2	1	-1	1
	うち素材業種	-9	-9	-8	1	-6	2
	加工業種	0	0	2	2	1	-1
製商品在庫 水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	11		11	0		
	うち素材業種	12		14	2		
	加工業種	10		8	-2		
製商品流通在庫 水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	4		2	-2		
	うち素材業種	9		11	2		
	加工業種	0		-3	-3		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	23	32	35	12	43	8
	うち素材業種	33	44	45	12	50	5
	加工業種	16	25	29	13	40	11
	非製造業	12	20	21	9	27	6
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	70	72	79	9	76	-3
	うち素材業種	71	72	78	7	72	-6
	加工業種	71	71	80	9	79	-1
	非製造業	48	55	58	10	60	2

# 杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

## 1. 企業倒産動向

### [倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和3年 4~6月	令和4年 1~3月	令和4年 4~6月	
				前期比	前年同期比
杉並区	件数	6	9	6	-33.3%
	負債総額	1,310	587	176	-70.0%
東京都全体	件数	306	263	289	9.9%
	負債総額	155,532	81,631	40,927	-49.9%

### [業種別倒産概況]

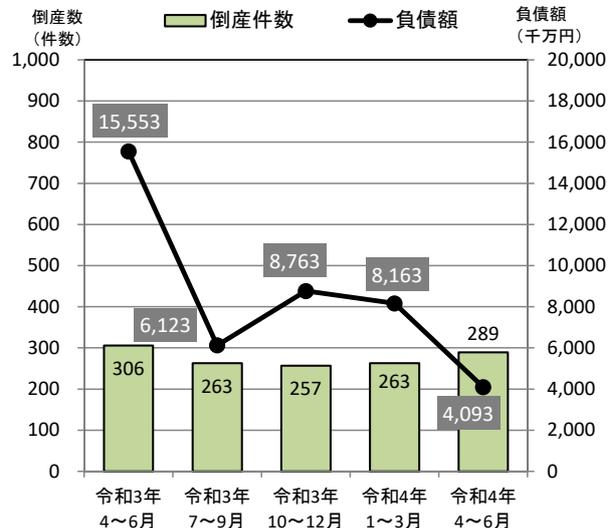
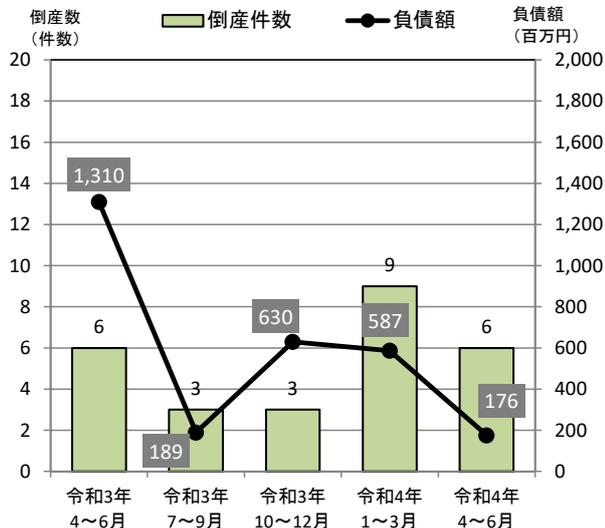
(単位:件) (対比率は伸び率)

		令和3年 4~6月	令和4年 1~3月	令和4年 4~6月	
				前期比	前年同期比
杉並区	製造業	0	1	0	-100.0%
	卸売業	1	1	0	-100.0%
	小売業	2	0	0	-
	サービス業	2	2	2	0.0%
	建設業	0	0	2	-
	不動産業	0	1	1	0.0%
	情報通信業・運輸業	0	2	1	-50.0%
	宿泊業,飲食サービス業	1	2	0	-100.0%
	その他	0	0	0	-
合計	6	9	6	-33.3%	
東京都全体	製造業	23	12	21	75.0%
	卸売業	50	45	50	11.1%
	小売業	37	20	32	60.0%
	サービス業	56	64	77	20.3%
	建設業	39	28	31	10.7%
	不動産業	17	13	16	23.1%
	情報通信業・運輸業	35	42	26	-38.1%
	宿泊業,飲食サービス業	30	29	20	-31.0%
	その他	19	10	16	60.0%
	合計	306	263	289	9.9%

### [倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



## 2. 休廃業・解散動向

### [休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和3年 4～6月		令和4年 1～3月		令和4年 4～6月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
杉並区	61	2.2%	66	1.7%	44	1.5%	-33.3%	-27.9%
東京都全体	2,753	100.0%	3,892	100.0%	3,005	100.0%	-22.8%	9.2%

### [業種別休廃業概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和3年 4～6月		令和4年 1～3月		令和4年 4～6月		前期比	前年同期比
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
杉並区	製造業	3	4.9%	7	10.6%	2	4.5%	-71.4%	-33.3%
	卸売業	8	13.1%	2	3.0%	4	9.1%	100.0%	-50.0%
	小売業	4	6.6%	7	10.6%	2	4.5%	-71.4%	-50.0%
	サービス業	20	32.8%	16	24.2%	15	34.1%	-6.3%	-25.0%
	建設業	7	11.5%	8	12.1%	4	9.1%	-50.0%	-42.9%
	不動産業	5	8.2%	9	13.6%	6	13.6%	-33.3%	20.0%
	情報通信業・運輸業	3	4.9%	9	13.6%	8	18.2%	-11.1%	166.7%
	宿泊業,飲食サービス業	7	11.5%	5	7.6%	1	2.3%	-80.0%	-85.7%
	その他	4	6.6%	3	4.5%	2	4.5%	-33.3%	-50.0%
	合計	61	100.0%	66	100.0%	44	100.0%	-33.3%	-27.9%
東京都全体	製造業	293	10.6%	356	9.1%	333	11.1%	-6.5%	13.7%
	卸売業	273	9.9%	340	8.7%	282	9.4%	-17.1%	3.3%
	小売業	201	7.3%	362	9.3%	197	6.6%	-45.6%	-2.0%
	サービス業	740	26.9%	1,090	28.0%	801	26.7%	-26.5%	8.2%
	建設業	167	6.1%	261	6.7%	214	7.1%	-18.0%	28.1%
	不動産業	265	9.6%	360	9.2%	312	10.4%	-13.3%	17.7%
	情報通信業・運輸業	354	12.9%	520	13.4%	381	12.7%	-26.7%	7.6%
	宿泊業,飲食サービス業	127	4.6%	200	5.1%	128	4.3%	-36.0%	0.8%
	その他	333	12.1%	403	10.4%	357	11.9%	-11.4%	7.2%
	合計	2,753	100.0%	3,892	100.0%	3,005	100.0%	-22.8%	9.2%

## 1. 企業倒産動向

今期（令和4年4月～6月）の東京都内の企業倒産は、件数は289件、負債総額は409億2,700万円となった。件数は前期比9.9%増、前年同期比5.6%減となり、負債総額は同49.9%減、同73.7%減となった。業種別の倒産件数は、サービス業が77件で最も多く、次いで卸売業が50件、小売業が32件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は6件、負債総額は1億7,600万円となった。件数は前期比33.3%減、前年同期比0.0%となり、負債総額は同70.0%減、同86.6%減となった。業種別の倒産件数はサービス業、建設業がともに2件、不動産業、情報通信業・運輸業がともに1件であった。

## 2. 休廃業・解散動向

今期（令和4年4月～6月）の東京都内の休廃業・解散件数は3,005件となり、前期比22.8%減、前年同期比9.2%増となった。業種別では、サービス業が801件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が381件、製造業が333件となった。なお、その他が357件であった。

今期の杉並区内の休廃業・解散件数は44件となり、前期比33.3%減、前年同期比27.9%減となった。業種別では、サービス業が15件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が8件、不動産業が6件となった。

## 特別調査「混迷する経済社会情勢と中小企業経営」（令和4年4月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 経済社会情勢について特に懸念しているもの	「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」39.4%、 「エネルギー以外の価格高騰」38.6%、 「コロナ長期化による需要急減」33.9%
	② エネルギー価格上昇の収益影響と省エネ投資	収益への影響「多少悪影響がある」51.6%、 省エネの設備投資「実施予定はない」89.7%
	③ サイバー攻撃の有無と人材の確保・態勢整備	サイバー攻撃による被害の有無 「攻撃を受けたことがない」96.1%、 サイバーセキュリティ確保のための人材確保・態勢整備 「できている」18.9%、「できていない」20.5%
	④ 今春の賃上げ実施有無とその理由	『賃上げをした』21.3%、『賃上げをしていない』78.6% 賃上げをした理由「従業員の待遇改善」14.2%、 賃上げをしなかった理由「景気見通しが不透明」22.8% 「事業承継の方法に変更はない」46.5%
	⑤ コロナ禍による事業承継の考え方の変化	

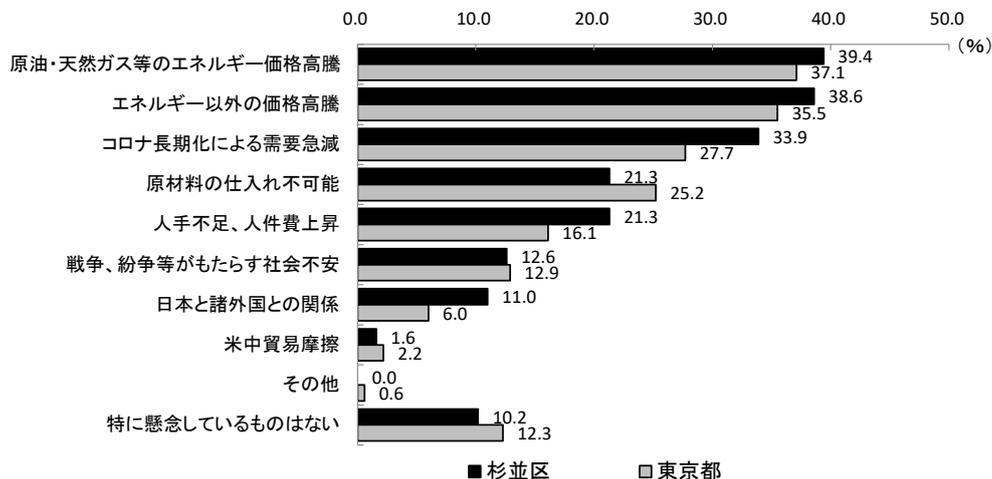
### 問1. 経済社会情勢について特に懸念しているもの

杉並区内の中小企業を対象に、経済社会情勢について特に懸念しているものについて伺った（最大3項目まで）。その結果、「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」（39.4%）が最も高く、次いで「エネルギー以外の価格高騰」（38.6%）、「コロナ長期化による需要急減」（33.9%）となった。一方、「特に懸念しているものはない」は10.2%であった。

業種別にみると、製造業、建設業では「エネルギー以外の価格高騰」が5割以上、卸売業、不動産業では「コロナ長期化による需要急減」が4割半ばから6割強、小売業、サービス業では「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」が3割半ばから4割半ばで、それぞれ最も高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「コロナ長期化による需要急減」は、東京都（27.7%）より杉並区が6.2ポイント高くなっている。

表1 経済社会情勢について特に懸念しているもの



問2. エネルギー価格上昇の収益影響と省エネ投資について

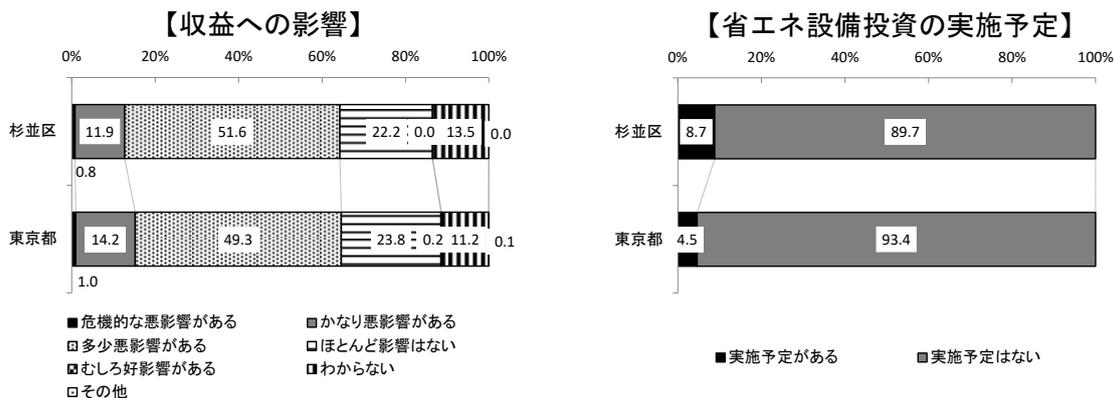
最近のエネルギー価格の上昇による収益への影響については、「危機的な悪影響がある」が0.8%、「かなり悪影響がある」が11.9%、「多少悪影響がある」が51.6%で、悪影響があると回答した企業は合計で64.3%であった。一方、「ほとんど影響はない」は22.2%であった。

業種別にみると、悪影響があると回答した企業は、全ての業種で5割を超え、卸売業では8割半ばとなった。一方、建設業では「ほとんど影響はない」が約3割で比較的高い割合となった。

省エネ設備投資の実施予定については、「実施予定がある」は8.7%、「実施予定はない」は89.7%となり、業種別にみても、全ての業種で「実施予定はない」が8割を超えた。

なお、東京都と比較すると、悪影響があると回答した企業は、東京都（64.5%）より杉並区が0.2ポイント低く、「実施予定はない」は、東京都（93.4%）より杉並区が3.7ポイント低くなっている

表2 エネルギー価格上昇の収益影響と省エネ投資



問3. サイバー攻撃の有無と人材の確保・態勢整備について

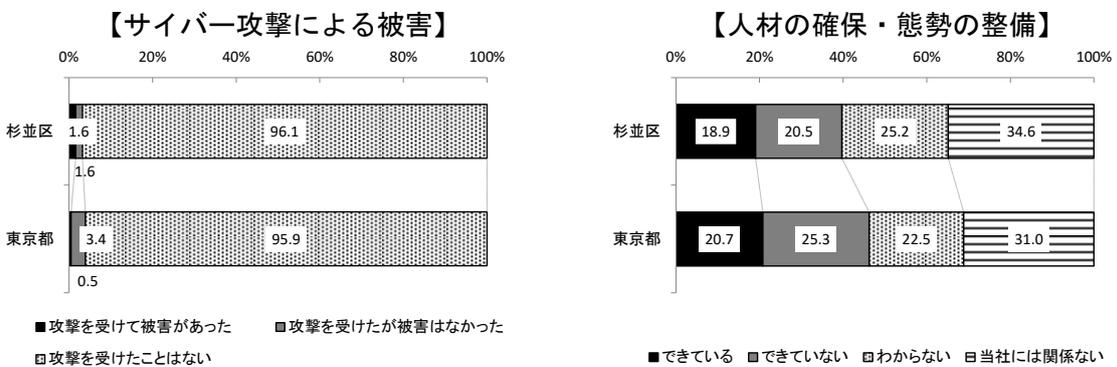
サイバー攻撃による被害の有無については、「攻撃を受けたことがない」が96.1%を占め、業種別にみても、全ての業種で「攻撃を受けたことがない」が8割を超えた。

サイバーセキュリティ確保のための人材の確保・態勢整備については、「わからない」が25.2%、「できていない」が20.5%で、「できている」は18.9%にとどまった。なお「当社には関係ない」は34.6%であった。

業種別にみると、建設業では「できている」「できていない」がともに3割台で比較的高い割合となり、「わからない」「当社には関係ない」はともに2割を下回った。卸売業、サービス業では「わからない」が概ね4割、小売業、不動産業では「当社には関係ない」が4割半ばから6割で、それぞれ最も高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「攻撃を受けたが被害はなかった」は、東京都（3.4%）より杉並区が1.8ポイント低く、「できていない」は、東京都（25.3%）より杉並区が4.8ポイント低くなっている。

表3 サイバー攻撃の有無と人材の確保・態勢整備



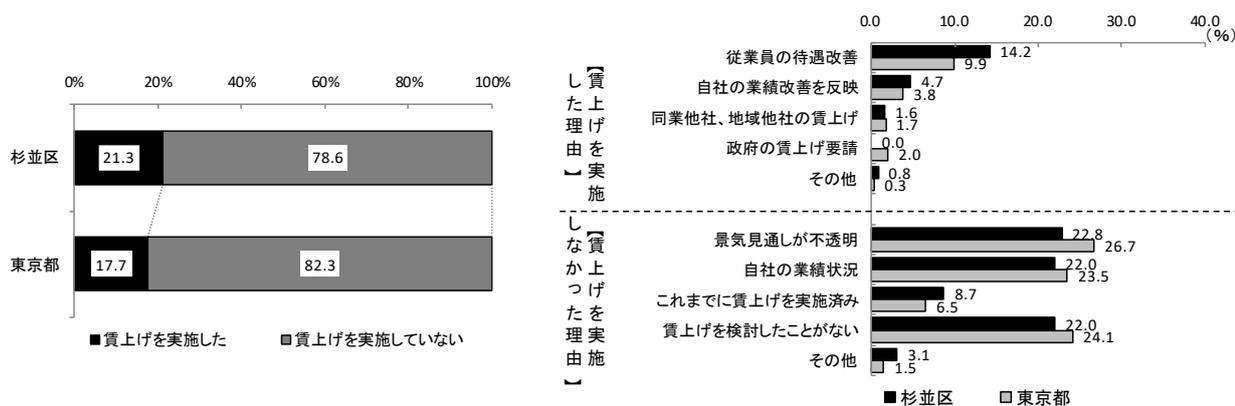
#### 問4. 今春の賃上げ実施有無とその理由について

今春の賃上げについて、実施した企業は21.3%、実施しなかった企業は78.6%であった。実施した理由は「従業員の待遇改善」が14.2%、実施しなかった理由は「景気見通しが不透明」が22.8%で、それぞれ最多となった。

業種別にみると、賃上げを実施した企業は、卸売業、サービス業で3割以上となり、実施した理由はいずれの業種も「従業員の待遇改善」が最も高く、製造業では「その他」も同率で最多となった。一方、実施しなかった企業は、不動産業で9割半ば、小売業で8割半ばと比較的高く、実施しなかった理由は、製造業、卸売業で「自社の業績状況」、サービス業、建設業で「景気見通しが不透明」がそれぞれ最多となった。

なお、東京都と比較すると、「賃上げを実施した」は、東京都(17.7%)より杉並区が3.6ポイント高く、賃上げを実施した理由のうち「従業員の待遇改善」は、東京都(9.9%)より杉並区が4.3ポイント高くなっている。

表4 今春の賃上げ実施有無とその理由



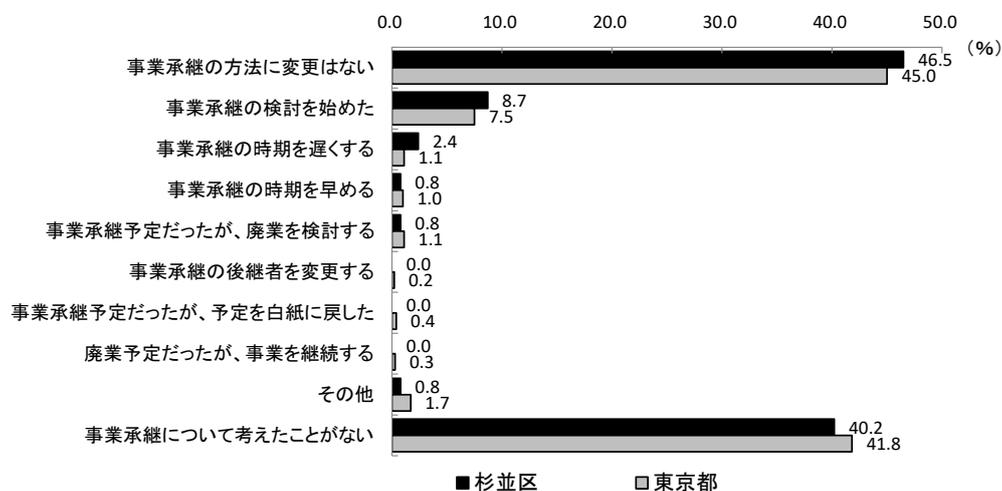
#### 問5. コロナ禍による事業承継の考え方の変化について

コロナ禍による事業承継の考え方の変化については、「事業承継の方法に変更はない」が46.5%、「事業承継について考えたことがない」が40.2%であった。

業種別にみると、全ての業種で「事業承継の方法に変更はない」が3割半ばから6割強、「事業承継について考えたことがない」が3割から4割半ばを占めた。

なお、東京都と比較すると、「事業承継の方法に変更はない」は、東京都(45.0%)より杉並区が1.5ポイント高く、「事業承継について考えたことはない」は、東京都(41.8%)より杉並区が1.6ポイント低くなっている。

表5 コロナ禍による事業承継の考え方の変化



# 中小企業景況調査 比較表

(令和4年4月～6月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-15	-17
売上額		5	-8
受注残		-2	-7
収益		11	-14
販売価格		27	11
原材料価格		27	45
原材料在庫		-7	-4
資金繰り		7	-12
雇用	残業時間	-10	-4
	人手	0	-10
同期比	売上額	10	-6
	収益	20	-15
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	42
	② 原材料高	40	38
	③ 利幅の縮小	30	15
	④ 為替レートの変動	10	2
	⑤ 工場・機械の狭小・老朽化	10	8
重点経営施策	① 販路を広げる	100	54
	② 経費を節減する	50	43
	③ 人材を確保する	20	13
	④ 工場・機械を増設・移転する	10	4
	⑤ 新製品・技術を開発する	10	11
借入の難易度		0	-3

### [来期の景況見通し]

業況		-4	-14
売上額		33	-6
受注残		23	-5
収益		13	-12
販売価格		26	11
原材料価格		35	42
原材料在庫		1	-4
資金繰り		16	-11
雇用	残業時間	-10	-4
	人手	0	-9

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-19	-18
売上額		-23	-4
収益		-21	-13
販売価格		17	28
仕入価格		22	51
在庫		8	1
資金繰り		-29	-8
雇用	残業時間	0	-1
	人手	0	-8
同期比	売上額	-23	-3
	収益	-23	-15
経営上の問題点	販売価格	0	33
	① 売上の停滞・減少	62	43
	② 仕入先からの値上げ要請	31	29
	③ 為替レートの変動	23	11
	④ 同業者間の競争の激化	23	25
重点経営施策	⑤ 取引先の減少	15	8
	① 経費を節減する	62	47
	② 販路を広げる	62	58
	③ 情報力を強化する	46	21
	④ 品揃えを充実する	23	15
借入の難易度		-31	2

### [来期の景況見通し]

業況		-45	-16
売上額		-17	-4
収益		-16	-10
販売価格		17	26
仕入価格		27	47
在庫		7	-2
資金繰り		-31	-9
雇用	残業時間	-8	-1
	人手	-8	-8

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-13	-28	-	-41	-25	-38	25	-26	-42	-46	
売上額	3	-17	-	-28	-2	-22	28	-17	-47	-25	
収益	-9	-20	-	-23	-21	-24	4	-20	-45	-26	
販売価格	-8	11	-	5	10	12	-17	12	-30	-2	
仕入価格	39	29	-	24	63	43	45	30	12	16	
在庫	0	-1	-	-1	-6	-3	2	-1	-1	4	
資金繰り	-17	-14	-	-5	-53	-17	13	-15	3	-23	
雇用	残業時間	0	-4	0	0	-10	-9	0	-3	0	-6
	人手	-3	-8	0	-6	10	-6	-14	-9	0	-5
同期比	売上額	10	-12	0	-31	20	-18	14	-13	-33	-19
	収益	7	-18	0	-31	10	-27	14	-18	-33	-24
	販売価格	10	13	0	0	10	11	29	14	0	1
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	33	44	-	49	30	58	-	41	83	59
	② 仕入先からの値上げ要請	20	18	-	11	50	32	14	19	-	12
	③ 大型店との競争の激化	20	20	-	20	10	7	43	24	17	16
	④ 人手不足	20	8	-	9	20	10	29	9	-	6
	⑤ 利幅の縮小	17	12	-	6	20	12	14	12	33	12
重点 経営 施策	① 経費を節減する	37	44	-	26	40	55	43	45	17	33
	② 宣伝・広告を強化する	23	21	-	20	10	24	29	18	50	22
	③ 人材を確保する	20	8	-	9	20	9	43	7	-	4
	④ 商店街事業を活性化させる	17	12	-	3	10	10	14	14	33	17
	⑤ 品揃えを改善する	17	27	-	17	10	15	43	30	-	36
借入の難易度	-4	-6	-	8	-22	-15	25	-7	0	-9	

### [来期の景況見通し]

業況	-9	-25	-	-56	-37	-34	9	-22	-16	-36	
売上額	-4	-14	-	-35	-7	-17	-2	-15	-36	-22	
収益	-6	-18	-	-35	-39	-22	-1	-17	-21	-22	
販売価格	-2	12	-	13	-1	14	-2	14	-4	0	
仕入価格	33	28	-	25	63	41	33	30	14	17	
在庫	-7	-2	-	-1	-13	-3	-14	-2	-2	0	
資金繰り	-15	-13	-	-5	-52	-17	3	-15	-2	-21	
雇用	残業時間	0	-3	0	0	0	-5	-14	-2	0	-7
	人手	-3	-8	0	-6	0	-7	0	-8	0	-4

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-32	-19	-35	-32	-42	-16
売上額		-10	-7	-19	-22	14	-8
収益		-24	-13	-28	-24	-2	-14
料金価格		6	6	2	5	5	9
材料価格		45	30	43	29	47	39
資金繰り		-9	-9	2	-16	7	-11
雇用	残業時間	-3	-5	-18	-7	0	1
	人手	-20	-16	-27	-5	-17	-17
同期比	売上額	-7	-7	-9	-19	0	-9
	収益	-14	-15	-9	-24	0	-19
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	43	40	36	46	33	31
	② 材料価格の上昇	33	20	27	20	33	24
	③ 同業者間の競争の激化	23	28	55	33	-	26
	④ 人手不足	20	19	18	7	17	15
	⑤ 人件費の増加	10	11	-	5	33	5
重点 経営 施策	① 販路を広げる	60	39	64	24	33	43
	② 経費を節減する	47	44	46	41	17	41
	③ 人材を確保する	27	20	18	6	50	16
	④ 技術力を強化する	20	12	36	13	17	11
	⑤ 宣伝・広告を強化する	17	18	27	28	17	15
借入の難易度		8	-4	-14	-13	0	-3

### [来期の景況見通し]

業況		-38	-16	-52	-32	-62	-17
売上額		-10	-3	-15	-20	-23	-6
収益		-16	-10	-17	-23	-27	-14
料金価格		3	8	6	6	10	10
材料価格		42	29	43	28	50	37
資金繰り		-9	-9	2	-17	-31	-18
雇用	残業時間	-3	-4	-18	-6	0	0
	人手	-17	-16	-27	-4	-17	-17

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		10	-5
売上額		17	-2
受注残		8	-1
施工高		11	1
収益		16	-11
請負価格		21	12
材料価格		73	57
在庫		1	-5
資金繰り		3	-5
雇用	残業時間	-4	-5
	人手	-20	-23
同期比	売上額	23	-5
	収益	15	-16
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	50	54
	② 人手不足	35	29
	③ 利幅の縮小	27	16
	④ 売上の停滞・減少	23	28
	⑤ 同業者間の競争の激化	19	24
重点経営施策	① 人材を確保する	54	34
	② 経費を節減する	35	44
	③ 情報力を強化する	27	17
	④ 販路を広げる	27	38
	⑤ 技術力を高める	12	22
借入の難易度		0	4

### [来期の景況見通し]

業況		-2	-2
売上額		-1	-1
受注残		-6	-1
施工高		-4	3
収益		-9	-12
請負価格		16	12
材料価格		69	54
在庫		0	-6
資金繰り		-5	-4
雇用	残業時間	-4	-3
	人手	-12	-24

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-4	1
売上額		-3	3
収益		-5	2
販売価格		5	22
仕入価格		21	31
在庫		-4	-17
資金繰り		-3	3
雇用	残業時間	-22	-5
	人手	-12	-7
同期比	売上額	-6	-1
	収益	-6	-1
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	50	30
	② 商品物件の高騰	33	28
	③ 商品物件の不足	33	31
	④ 利幅の縮小	17	14
	⑤ 売上の停滞・減少	17	24
重点経営施策	① 情報力を強化する	56	44
	② 販路を広げる	39	31
	③ 経費を節減する	28	28
	④ 宣伝・広告を強化する	22	22
	⑤ 不動産の有効活用を図る	11	12
借入の難易度		7	5

### [来期の景況見通し]

業況		-11	-2
売上額		-4	0
収益		-1	-1
販売価格		3	17
仕入価格		24	26
在庫		-6	-17
資金繰り		3	3
雇用	残業時間	-22	-5
	人手	-12	-6

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和4年4月～6月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対前期比	令和4年
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業況	良い	-	9.1	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	10.0	9.1	-	20.0	10.0		20.0
	普通	36.4	18.2	54.5	40.0	45.5	72.7	54.5	63.6	50.0	63.6	70.0	60.0	45.4	90.0	40.0	50.0		50.0
	悪い	63.6	72.7	45.5	60.0	54.5	27.3	45.5	36.4	40.0	36.4	30.0	30.0	45.5	10.0	40.0	40.0		30.0
	D・I	-63.6	-63.6	-45.5	-60.0	-54.5	-27.3	-45.5	-36.4	-30.0	-36.4	-30.0	-20.0	-36.4	-10.0	-20.0	-30.0		-10.0
	修正値	<b>-63.7</b>	<b>-62.5</b>	<b>-43.6</b>	<b>-59.6</b>	<b>-56.9</b>	<b>-28.1</b>	<b>-42.0</b>	<b>-39.7</b>	<b>-30.5</b>	<b>-31.0</b>	<b>-29.9</b>	<b>-17.1</b>	<b>-37.4</b>	<b>-12.1</b>	<b>-14.9</b>	<b>-32.5</b>	<b>22.5</b>	<b>-4.2</b>
	傾向値	-40.9		-52.3		-60.2		-58.0		-48.1		-41.9		-37.7		-32.3			
売上額	増加	9.1	9.1	-	-	-	-	9.1	-	20.0	-	10.0	10.0	18.2	20.0	20.0	18.2		30.0
	変らず	27.3	27.3	45.5	45.5	45.5	72.7	45.4	72.7	40.0	63.6	60.0	70.0	45.4	80.0	60.0	54.5		70.0
	減少	63.6	63.6	54.5	54.5	54.5	27.3	45.5	27.3	40.0	36.4	30.0	20.0	36.4	-	20.0	27.3		-
	D・I	-54.5	-54.5	-54.5	-54.5	-54.5	-27.3	-36.4	-27.3	-20.0	-36.4	-20.0	-10.0	-18.2	20.0	0.0	-9.1		30.0
	修正値	<b>-54.0</b>	<b>-53.3</b>	<b>-53.7</b>	<b>-52.1</b>	<b>-55.5</b>	<b>-31.0</b>	<b>-32.1</b>	<b>-29.1</b>	<b>-22.0</b>	<b>-31.7</b>	<b>-21.9</b>	<b>-4.5</b>	<b>-21.3</b>	<b>7.3</b>	<b>4.8</b>	<b>-11.7</b>	<b>26.1</b>	<b>33.3</b>
	傾向値	-24.0		-39.8		-54.5		-55.7		-45.7		-37.0		-28.2		-19.1			
受注残	増加	10.0	9.1	-	-	-	-	9.1	-	20.0	-	20.0	10.0	18.2	10.0	20.0	18.2		30.0
	変らず	30.0	27.3	36.4	50.0	36.4	54.5	36.4	63.6	40.0	54.5	50.0	60.0	54.5	70.0	50.0	54.5		60.0
	減少	60.0	63.6	63.6	50.0	63.6	45.5	54.5	36.4	40.0	45.5	30.0	30.0	27.3	20.0	30.0	27.3		10.0
	D・I	-50.0	-54.5	-63.6	-50.0	-63.6	-45.5	-45.4	-36.4	-20.0	-45.5	-10.0	-20.0	-9.1	-10.0	-10.0	-9.1		20.0
	修正値	<b>-48.6</b>	<b>-54.9</b>	<b>-60.8</b>	<b>-45.6</b>	<b>-65.1</b>	<b>-45.7</b>	<b>-42.5</b>	<b>-38.3</b>	<b>-22.5</b>	<b>-43.2</b>	<b>-8.5</b>	<b>-15.2</b>	<b>-13.8</b>	<b>-12.5</b>	<b>-2.4</b>	<b>-14.2</b>	<b>11.4</b>	<b>23.0</b>
	傾向値	-24.4		-38.6		-55.7		-60.2		-51.9		-41.5		-27.9		-16.7			
収益	増加	-	9.1	-	-	-	-	9.1	-	20.0	-	20.0	-	9.1	30.0	30.0	18.2		20.0
	変らず	36.4	36.4	45.5	45.5	45.5	63.6	45.4	72.7	60.0	72.7	60.0	90.0	63.6	70.0	50.0	72.7		70.0
	減少	63.6	54.5	54.5	54.5	54.5	36.4	45.5	27.3	20.0	27.3	20.0	10.0	27.3	-	20.0	9.1		10.0
	D・I	-63.6	-45.4	-54.5	-54.5	-54.5	-36.4	-36.4	-27.3	0.0	-27.3	0.0	-10.0	-18.2	30.0	10.0	9.1		10.0
	修正値	<b>-61.4</b>	<b>-46.9</b>	<b>-52.1</b>	<b>-49.8</b>	<b>-57.5</b>	<b>-34.5</b>	<b>-34.4</b>	<b>-32.9</b>	<b>-2.7</b>	<b>-27.1</b>	<b>1.6</b>	<b>-4.1</b>	<b>-19.6</b>	<b>25.1</b>	<b>11.2</b>	<b>1.3</b>	<b>30.8</b>	<b>12.9</b>
	傾向値	-29.6		-44.3		-55.7		-56.8		-44.3		-29.5		-18.2		-7.9			
価格動向	販売価格	-9.1	-9.1	-9.1	-9.1	-9.1	-18.2	-9.1	-9.1	-10.0	-9.1	0.0	-10.0	27.3	10.0	30.0	27.3		30.0
	修正値	<b>-9.5</b>	<b>-9.7</b>	<b>-7.8</b>	<b>-8.5</b>	<b>-7.9</b>	<b>-16.8</b>	<b>-8.6</b>	<b>-11.0</b>	<b>-9.7</b>	<b>-9.3</b>	<b>-2.6</b>	<b>-8.8</b>	<b>24.4</b>	<b>10.0</b>	<b>26.5</b>	<b>21.4</b>	<b>2.1</b>	<b>25.8</b>
	傾向値	-2.4		-6.8		-10.2		-10.2		-9.2		-8.2		-2.5		6.9			
	原材料価格	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	10.0	18.2	0.0	30.0	36.4		40.0
	修正値	<b>3.4</b>	<b>2.7</b>	<b>1.1</b>	<b>1.7</b>	<b>-1.8</b>	<b>-5.9</b>	<b>2.5</b>	<b>-3.5</b>	<b>3.7</b>	<b>1.2</b>	<b>-9.3</b>	<b>12.5</b>	<b>13.5</b>	<b>3.1</b>	<b>27.0</b>	<b>27.1</b>	<b>13.5</b>	<b>35.0</b>
	傾向値	11.0		4.6		0.0		-1.1		0.0		-1.3		-0.2		5.8			
在庫・繰り	原材料在庫数量	9.1	-9.1	-9.1	9.1	9.1	-9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	-10.0	-9.1		0.0
	修正値	<b>6.0</b>	<b>-7.6</b>	<b>-9.0</b>	<b>5.1</b>	<b>7.6</b>	<b>-10.2</b>	<b>1.1</b>	<b>6.9</b>	<b>-2.2</b>	<b>1.1</b>	<b>1.5</b>	<b>-2.2</b>	<b>6.9</b>	<b>1.5</b>	<b>-6.8</b>	<b>-8.6</b>	<b>-13.7</b>	<b>1.0</b>
	資金繰り	-45.5	-54.5	-9.1	-45.5	0.0	-9.1	0.0	0.0	30.0	-9.1	0.0	20.0	-18.2	-10.0	0.0	-9.1		10.0
修正値	<b>-44.2</b>	<b>-51.3</b>	<b>-13.7</b>	<b>-43.6</b>	<b>-8.8</b>	<b>-11.1</b>	<b>6.8</b>	<b>-10.4</b>	<b>26.7</b>	<b>-4.1</b>	<b>-1.9</b>	<b>20.1</b>	<b>-21.4</b>	<b>-9.2</b>	<b>6.6</b>	<b>-15.0</b>	<b>28.0</b>	<b>15.8</b>	
前年同期比	売上額	-63.6		-72.7		-45.4		-27.3		-20.0		10.0		0.0		10.0			
	収益	-54.5		-72.7		-45.4		-18.2		20.0		20.0		0.0		20.0			
雇用	残業時間	-18.2	-18.2	-9.1	0.0	-27.3	-9.1	-27.3	-27.3	-20.0	-18.2	-20.0	-10.0	0.0	-10.0	-10.0	0.0		-10.0
	人手	-18.2	-27.3	-9.1	-18.2	0.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
借入金	借入をした(%)	27.3	63.6	36.4	36.4	27.3	18.2	27.3	27.3	30.0	9.1	30.0	30.0	18.2	10.0	40.0	27.3		30.0
	借入をしない(%)	72.7	36.4	63.6	63.6	72.7	81.8	72.7	72.7	70.0	90.9	70.0	70.0	81.8	90.0	60.0	72.7		70.0
	借入難易度	20.0		11.1		20.0		20.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
有効回答事業所数		11		11		11		11		10		10		11		10			

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-18.2	-9.1	-18.2	-18.2	0.0	-18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	9.1	11.1	10.0	9.1	10.0
	実施した	27.3	18.2	18.2	27.3	9.1	10.0	9.1	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	20.0	18.2	20.0
	事業用地・建物	33.3	50.0	50.0	33.3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	33.3	50.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0
	機械・設備の更改	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	50.0	50.0	50.0
	投資内容	33.3	-	50.0	33.3	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	72.7	81.8	81.8	72.7	90.9	90.0	90.9	100.0	90.0	100.0	100.0	100.0	90.9	100.0	80.0	81.8	80.0
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	63.6	-	63.6	-	63.6	-	72.7	-	60.0	-	50.0	-	45.5	-	50.0	-	-
	人手不足	9.1	18.2	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	9.1	-	10.0	-	-
	大手企業との競争の激化	18.2	18.2	-	27.3	-	27.3	-	30.0	-	20.0	-	9.1	-	10.0	-	-	-
	同業者間の競争の激化	27.3	27.3	-	18.2	-	27.3	-	30.0	-	40.0	-	9.1	-	10.0	-	-	-
	親企業による選別の強化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸入製品との競争の激化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合理化の不足	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-
	利幅の縮小	27.3	36.4	36.4	36.4	45.5	45.5	45.5	50.0	50.0	40.0	40.0	36.4	36.4	30.0	30.0	30.0	30.0
	原材料高	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	10.0	10.0	20.0	20.0	18.2	18.2	40.0	40.0	40.0	40.0
	販売納入先からの値下げ要請	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	仕入先からの値上げ要請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	10.0	-	-	-	-	-	-
	人件費の増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	10.0	10.0
	人件費以外の経費増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工場・機械の狭小・老朽化	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	10.0	10.0	10.0	10.0	9.1	9.1	10.0	10.0	10.0	10.0
	生産能力の不足	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	下請の確保難	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	地価の高騰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	天候の不順	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	10.0	9.1	9.1	-	-	-	-
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
為替レートの変動	-	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	-	-	-	10.0	10.0	9.1	9.1	10.0	10.0	10.0	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.2	18.2	-	-	-	
問題なし	-	-	-	9.1	9.1	9.1	9.1	-	-	-	-	-	18.2	18.2	-	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	90.9	90.9	90.9	90.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	90.0	90.0	81.8	81.8	100.0	100.0	100.0	100.0
	経費を削減する	45.5	54.5	54.5	63.6	63.6	63.6	63.6	70.0	70.0	70.0	70.0	63.6	63.6	50.0	50.0	50.0	50.0
	情報力を強化する	9.1	-	-	9.1	9.1	9.1	9.1	10.0	10.0	20.0	20.0	18.2	18.2	10.0	10.0	10.0	10.0
	新製品・技術を開発する	18.2	-	-	9.1	9.1	9.1	9.1	10.0	10.0	-	-	18.2	18.2	10.0	10.0	10.0	10.0
	不採算部門を整理・縮小する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	提携先を見つける	18.2	18.2	18.2	27.3	27.3	27.3	27.3	18.2	18.2	10.0	10.0	-	-	-	-	-	-
	機械化を推進する	-	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人材を確保する	9.1	27.3	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1	20.0	20.0	10.0	10.0	18.2	18.2	20.0	20.0	20.0	20.0
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	-	-	-	9.1	9.1	20.0	20.0	10.0	10.0	-	-	-	-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工場・機械を増設・移転する	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	10.0	10.0	10.0	10.0	9.1	9.1	10.0	10.0	10.0	10.0
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特になし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
有効回答事業所数	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	10	11	11	10	10	10	10	

卸売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
業況	良い	-	-	6.7	-	7.1	-	6.7	7.1	7.7	-	7.7	7.7	7.7	-	15.4	7.7			-	
	普通	46.7	28.6	46.6	46.7	28.6	50.0	40.0	35.7	46.1	46.7	30.8	38.5	46.1	53.8	46.1	38.5			50.0	
	悪い	53.3	71.4	46.7	53.3	64.3	50.0	53.3	57.2	46.2	53.3	61.5	53.8	46.2	46.2	38.5	53.8			50.0	
	D・I	-53.3	-71.4	-40.0	-53.3	-57.2	-50.0	-46.6	-50.1	-38.5	-53.3	-53.8	-46.1	-38.5	-46.2	-23.1	-46.1			-50.0	
	修正値	<b>-50.6</b>	<b>-70.0</b>	<b>-38.0</b>	<b>-55.1</b>	<b>-54.6</b>	<b>-46.2</b>	<b>-41.8</b>	<b>-46.6</b>	<b>-39.0</b>	<b>-49.3</b>	<b>-53.1</b>	<b>-49.4</b>	<b>-37.8</b>	<b>-43.8</b>	<b>-19.4</b>	<b>-40.3</b>	<b>18.4</b>			<b>-44.8</b>
	傾向値	-42.6		-47.0		-51.7		-52.4		-47.4		-47.3		-46.7		-41.4					
売上額	増加	6.7	7.1	6.7	-	7.1	-	6.7	14.3	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7			7.7	
	変らず	20.0	21.4	40.0	40.0	28.6	40.0	53.3	35.7	53.8	66.6	38.5	53.8	69.2	61.5	46.1	84.6			61.5	
	減少	73.3	71.5	53.3	60.0	64.3	60.0	40.0	50.0	38.5	26.7	46.1	38.5	23.1	30.8	38.5	7.7			30.8	
	D・I	-66.6	-64.4	-46.6	-60.0	-57.2	-60.0	-33.3	-35.7	-30.8	-20.0	-30.7	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	0.0			-23.1	
	修正値	<b>-65.6</b>	<b>-60.1</b>	<b>-40.3</b>	<b>-60.3</b>	<b>-54.9</b>	<b>-57.2</b>	<b>-35.0</b>	<b>-36.6</b>	<b>-32.0</b>	<b>-15.5</b>	<b>-23.3</b>	<b>-33.3</b>	<b>-15.3</b>	<b>-19.1</b>	<b>-23.0</b>	<b>-4.9</b>	<b>-7.7</b>			<b>-17.0</b>
	傾向値	-34.8		-43.3		-50.5		-53.0		-46.5		-40.0		-32.8		-26.3					
収益	増加	6.7	7.1	6.7	-	7.1	-	6.7	14.3	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7			-	
	変らず	26.7	21.4	53.3	33.3	28.6	53.3	46.6	35.7	53.8	60.0	38.5	53.8	69.2	53.8	61.5	84.6			76.9	
	減少	66.6	71.5	40.0	66.7	64.3	46.7	46.7	50.0	38.5	33.3	46.1	38.5	23.1	30.8	30.8	7.7			23.1	
	D・I	-59.9	-64.4	-33.3	-66.7	-57.2	-46.7	-40.0	-35.7	-30.8	-26.6	-30.7	-30.8	-15.4	-15.4	-23.1	0.0			-23.1	
	修正値	<b>-57.9</b>	<b>-61.6</b>	<b>-28.9</b>	<b>-65.8</b>	<b>-53.5</b>	<b>-42.9</b>	<b>-40.1</b>	<b>-37.0</b>	<b>-29.8</b>	<b>-23.3</b>	<b>-29.5</b>	<b>-30.8</b>	<b>-15.7</b>	<b>-14.7</b>	<b>-21.2</b>	<b>-7.3</b>	<b>-5.5</b>			<b>-16.3</b>
	傾向値	-39.0		-42.6		-47.3		-49.8		-44.0		-40.0		-34.5		-27.1					
価格動向	販売価格	-13.3	-7.2	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-6.6	-21.5	0.0	-6.6	0.0	0.0	-7.7	0.0	23.1	0.0			23.1	
	修正値	<b>-11.4</b>	<b>-5.4</b>	<b>-11.4</b>	<b>-13.0</b>	<b>-13.3</b>	<b>-12.6</b>	<b>-7.3</b>	<b>-17.5</b>	<b>-0.7</b>	<b>-6.6</b>	<b>1.8</b>	<b>-1.0</b>	<b>-6.0</b>	<b>0.0</b>	<b>17.1</b>	<b>3.1</b>	<b>23.1</b>		<b>17.1</b>	
	傾向値	-6.6		-8.3		-9.3		-11.1		-10.2		-6.9		-4.4		0.1					
	仕入価格	6.6	28.6	6.6	20.0	21.4	0.0	20.0	7.1	15.4	26.7	30.8	15.4	15.4	23.1	30.8	30.8			38.5	
	修正値	<b>13.8</b>	<b>25.2</b>	<b>12.9</b>	<b>24.9</b>	<b>19.1</b>	<b>4.2</b>	<b>15.2</b>	<b>7.7</b>	<b>21.6</b>	<b>19.3</b>	<b>33.2</b>	<b>17.4</b>	<b>12.4</b>	<b>25.7</b>	<b>22.4</b>	<b>30.4</b>	<b>10.0</b>			<b>27.1</b>
	傾向値	22.1		19.7		18.2		15.6		14.8		18.9		21.2		21.8					
在庫・繰り	在庫価格	-13.3	0.0	-13.3	-13.3	0.0	-20.0	6.7	7.1	7.7	6.7	7.7	7.7	7.7	0.0	15.4	7.7			15.4	
	修正値	<b>-12.2</b>	<b>-2.2</b>	<b>-7.4</b>	<b>-11.4</b>	<b>-2.9</b>	<b>-15.8</b>	<b>1.7</b>	<b>4.3</b>	<b>8.0</b>	<b>1.5</b>	<b>14.1</b>	<b>8.4</b>	<b>4.7</b>	<b>6.5</b>	<b>7.7</b>	<b>4.5</b>	<b>3.0</b>		<b>7.4</b>	
	資金繰り	-40.0	-57.2	-26.6	-40.0	-21.4	-40.0	-13.3	-7.2	-30.8	-13.3	-30.8	-30.8	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5			-30.8	
修正値	<b>-40.7</b>	<b>-56.1</b>	<b>-28.2</b>	<b>-41.9</b>	<b>-19.1</b>	<b>-41.5</b>	<b>-13.3</b>	<b>-4.1</b>	<b>-30.2</b>	<b>-13.8</b>	<b>-31.8</b>	<b>-30.1</b>	<b>-35.9</b>	<b>-29.6</b>	<b>-29.4</b>	<b>-36.3</b>	<b>6.5</b>			<b>-30.7</b>	
前年同期比	売上額	-59.9		-40.1		-57.2		-26.7		-15.4		-15.4		-23.1		-23.1					
	収益	-59.9		-40.1		-57.2		-40.0		-23.1		7.7		-30.8		-23.1					
	販売価格	-13.3		-26.7		-7.1		-6.6		0.0		7.7		-7.7		0.0					
雇用	残業時間	-20.0	-21.4	-20.0	-20.0	-21.4	-6.6	-6.7	-7.2	-7.7	-6.7	0.0	-7.7	0.0	0.0	0.0	0.0			-7.7	
	人手	-14.3	0.0	-14.3	-15.4	7.7	-14.3	0.0	7.7	-8.4	-7.2	-8.4	-16.7	-8.4	-8.4	0.0	-8.4			-8.4	
	借入をした(%)	33.3	28.6	26.7	13.3	28.6	6.7	6.7	7.1	0.0	0.0	30.8	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0			0.0	
借入金	借入をしない(%)	66.7	71.4	73.3	86.7	71.4	93.3	93.3	92.9	100.0	100.0	69.2	100.0	100.0	84.6	100.0	100.0			100.0	
	借入難易度	-21.5		-21.5		-23.1		-21.5		-25.0		-18.2		-30.8		-30.8					
有効回答事業所数		15		15		14		15		13		13		13		13					

卸売業  
 地域名: 杉並区  
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資 投資内容 (%)	現在の設備	-20.0	-14.3	-13.3	-20.0	-21.4	-13.3	-13.3	-14.3	-7.7	-13.3	-8.3	-15.4	-7.7	-8.3	-7.7	-7.7	-7.7	
	実施した	13.3	7.1	13.3	13.3	7.1	13.3	21.4	14.3	7.7	14.3	7.7	7.7	0.0	23.1	8.3	7.7	8.3	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	33.3	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の更改	50.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	-	33.3	-	-	-	-
	事務機器	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0
	車両	50.0	100.0	50.0	-	-	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	33.3	-	100.0	-	100.0
	その他	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-
	実施しない	86.7	92.9	86.7	86.7	92.9	86.7	78.6	85.7	92.3	85.7	92.3	92.3	100.0	76.9	91.7	92.3	-	91.7
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	40.0	-	53.3	-	64.3	-	66.7	-	61.5	-	61.5	-	76.9	-	61.5	-	-
人手不足		13.3	-	13.3	-	14.3	-	6.7	-	7.7	-	15.4	-	15.4	-	7.7	-	-	
同業者間の競争の激化		26.7	-	33.3	-	35.7	-	33.3	-	38.5	-	23.1	-	23.1	-	23.1	-	-	
輸入品との競争の激化		6.7	-	6.7	-	7.1	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	
流通経路の変化による競争の激化		6.7	-	-	-	7.1	-	6.7	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
合理化の不足		6.7	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	
小口注文・多頻度配達が増加		-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	-	
利幅の縮小		20.0	-	13.3	-	7.1	-	20.0	-	30.8	-	15.4	-	23.1	-	15.4	-	-	
取扱商品の陳腐化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
販売商品の不足		6.7	-	13.3	-	7.1	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	
販売納入先からの値下げ要請		-	-	-	-	7.1	-	6.7	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	
仕入先からの値上げ要請		13.3	-	-	-	14.3	-	6.7	-	15.4	-	7.7	-	15.4	-	30.8	-	-	
人件費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
人件費以外の経費の増加		6.7	-	6.7	-	7.1	-	-	-	-	-	7.7	-	7.7	-	-	-	-	
取引先の減少		13.3	-	20.0	-	21.4	-	13.3	-	7.7	-	15.4	-	7.7	-	15.4	-	-	
店舗の狭小・老朽化		6.7	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	
天候の不順		-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
為替レートの変動	13.3	-	13.3	-	14.3	-	13.3	-	7.7	-	7.7	-	23.1	-	23.1	-	-		
大手企業・工場の縮小・撤退	13.3	-	13.3	-	7.1	-	13.3	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	-		
その他	13.3	-	13.3	-	21.4	-	13.3	-	7.7	-	15.4	-	7.7	-	-	-	-		
問題なし	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	60.0	-	60.0	-	78.6	-	66.7	-	69.2	-	69.2	-	76.9	-	61.5	-	-	
	経費を削減する	60.0	-	53.3	-	57.1	-	60.0	-	61.5	-	38.5	-	69.2	-	61.5	-	-	
	品揃えを充実する	13.3	-	6.7	-	7.1	-	6.7	-	-	-	7.7	-	-	-	23.1	-	-	
	情報力を強化する	26.7	-	26.7	-	35.7	-	33.3	-	23.1	-	30.8	-	53.8	-	46.2	-	-	
	新しい事業を始める	6.7	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	提携先を見つける	-	-	6.7	-	-	-	6.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	-	
	機械化を推進する	-	-	-	-	14.3	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
	人材を確保する	13.3	-	13.3	-	14.3	-	6.7	-	15.4	-	15.4	-	15.4	-	7.7	-	-	
	パート化を図る	6.7	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	7.7	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	6.7	-	13.3	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	7.7	-	7.7	-	-	
	流通経路の見直しをする	6.7	-	-	-	14.3	-	13.3	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	15.4	-	-	
	取引先を支援する	-	-	6.7	-	-	-	6.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	-	
	輸入品の取扱いを増やす	6.7	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	労働条件を改善する	6.7	-	6.7	-	7.1	-	6.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	-	
不動産の有効活用を図る	6.7	-	6.7	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	13.3	-	13.3	-	7.1	-	6.7	-	7.7	-	7.7	-	-	-	-	-	-		
有効回答事業所数		15		15		14		15		13		13		13		13			

小売業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良い	5.9	3.1	8.8	2.9	12.1	5.9	6.1	12.1	16.1	3.0	10.0	9.7	6.7	6.7	16.7	10.0		13.3	
	普通	26.5	37.5	26.5	41.2	36.4	38.2	39.4	30.3	32.3	36.4	46.7	32.3	50.0	56.6	50.0	50.0		60.0	
	悪い	67.6	59.4	64.7	55.9	51.5	55.9	54.5	57.6	51.6	60.6	43.3	58.0	43.3	36.7	33.3	40.0		26.7	
	D・I	-61.7	-56.3	-55.9	-53.0	-39.4	-50.0	-48.4	-45.5	-35.5	-57.6	-33.3	-48.3	-36.6	-30.0	-16.6	-30.0		-13.4	
	修正値	<b>-58.8</b>	<b>-51.4</b>	<b>-55.7</b>	<b>-51.7</b>	<b>-44.4</b>	<b>-48.2</b>	<b>-42.7</b>	<b>-48.8</b>	<b>-32.9</b>	<b>-51.9</b>	<b>-34.1</b>	<b>-47.5</b>	<b>-42.2</b>	<b>-30.8</b>	<b>-12.6</b>	<b>-36.1</b>	<b>29.6</b>		<b>-8.6</b>
	傾向値	-36.2		-44.7		-51.7		-53.3		-48.1		-42.0		-38.8		-34.5				
売上額	増加	2.9	-	8.8	8.8	12.1	5.9	3.0	6.1	12.9	3.0	13.3	9.7	13.3	10.0	20.0	13.3		10.0	
	変らず	29.4	33.3	26.5	35.3	33.3	41.2	51.5	42.4	41.9	48.5	56.7	48.4	50.0	56.7	60.0	46.7		66.7	
	減少	67.7	66.7	64.7	55.9	54.6	52.9	45.5	51.5	45.2	48.5	30.0	41.9	36.7	33.3	20.0	40.0		23.3	
	D・I	-64.8	-66.7	-55.9	-47.1	-42.5	-47.0	-42.5	-45.4	-32.3	-45.5	-16.7	-32.2	-23.4	-23.3	0.0	-26.7		-13.3	
	修正値	<b>-62.2</b>	<b>-61.0</b>	<b>-56.6</b>	<b>-46.6</b>	<b>-43.1</b>	<b>-46.5</b>	<b>-35.9</b>	<b>-47.7</b>	<b>-29.3</b>	<b>-34.9</b>	<b>-22.1</b>	<b>-32.3</b>	<b>-26.8</b>	<b>-26.0</b>	<b>3.0</b>	<b>-31.4</b>	<b>29.8</b>		<b>-3.6</b>
	傾向値	-29.3		-42.3		-52.5		-54.1		-47.4		-38.4		-31.1		-23.4				
収益	増加	-	-	8.8	8.8	12.1	5.9	3.0	6.1	9.7	3.0	6.7	9.7	10.0	6.7	16.7	10.0		10.0	
	変らず	32.4	39.4	29.4	38.2	33.3	44.1	48.5	42.4	48.4	45.5	63.3	51.6	50.0	60.0	53.3	50.0		66.7	
	減少	67.6	60.6	61.8	53.0	54.6	50.0	48.5	51.5	41.9	51.5	30.0	38.7	40.0	33.3	30.0	40.0		23.3	
	D・I	-67.6	-60.6	-53.0	-44.2	-42.5	-44.1	-45.5	-45.4	-32.2	-48.5	-23.3	-29.0	-30.0	-26.6	-13.3	-30.0		-13.3	
	修正値	<b>-65.8</b>	<b>-55.0</b>	<b>-53.0</b>	<b>-44.4</b>	<b>-44.1</b>	<b>-42.7</b>	<b>-40.2</b>	<b>-47.4</b>	<b>-29.8</b>	<b>-40.0</b>	<b>-26.6</b>	<b>-29.6</b>	<b>-33.1</b>	<b>-27.8</b>	<b>-8.9</b>	<b>-34.1</b>	<b>24.2</b>		<b>-5.5</b>
	傾向値	-36.3		-46.5		-53.5		-54.4		-47.7		-39.6		-34.3		-28.7				
価格動向	販売価格	-23.5	-15.2	-5.9	-8.8	-3.1	-5.9	0.0	-12.1	0.0	0.0	-6.7	0.0	-13.4	-10.0	-6.6	-16.7		0.0	
	修正値	<b>-19.6</b>	<b>-12.8</b>	<b>-8.2</b>	<b>-8.4</b>	<b>-3.3</b>	<b>-6.3</b>	<b>0.0</b>	<b>-10.1</b>	<b>3.2</b>	<b>0.9</b>	<b>-8.0</b>	<b>-0.9</b>	<b>-12.0</b>	<b>-9.5</b>	<b>-7.7</b>	<b>-14.3</b>	<b>4.3</b>	<b>-2.0</b>	
	傾向値	-12.5		-15.1		-14.1		-10.4		-5.2		-2.4		-3.7		-5.9				
	仕入価格	0.0	-15.2	-11.8	5.9	3.0	-5.9	3.0	-3.0	19.4	0.0	6.7	12.9	10.0	3.3	40.0	16.7		33.3	
	修正値	<b>-0.4</b>	<b>-11.7</b>	<b>-11.2</b>	<b>4.1</b>	<b>3.1</b>	<b>-6.1</b>	<b>7.0</b>	<b>-0.8</b>	<b>14.9</b>	<b>3.7</b>	<b>9.0</b>	<b>8.6</b>	<b>9.9</b>	<b>3.8</b>	<b>38.8</b>	<b>17.3</b>	<b>28.9</b>	<b>33.0</b>	
	傾向値	-3.6		-6.9		-8.7		-4.9		1.0		5.7		8.9		14.4				
在庫・繰り	在庫数量	3.0	-3.0	11.8	0.0	15.2	8.8	18.2	12.2	9.7	15.2	-6.7	6.5	-10.0	-6.7	0.0	-10.0		-6.7	
	修正値	<b>3.5</b>	<b>-3.5</b>	<b>11.5</b>	<b>0.8</b>	<b>12.1</b>	<b>8.8</b>	<b>18.0</b>	<b>9.9</b>	<b>10.4</b>	<b>13.4</b>	<b>-4.8</b>	<b>7.7</b>	<b>-10.4</b>	<b>-4.8</b>	<b>-0.1</b>	<b>-10.0</b>	<b>10.3</b>	<b>-7.3</b>	
	資金繰り	-41.2	-42.5	-44.2	-38.3	-45.5	-41.2	-39.4	-51.6	-35.5	-39.4	-20.0	-32.2	-20.0	-13.3	-20.0	-13.3		-20.0	
修正値	<b>-38.7</b>	<b>-40.1</b>	<b>-43.3</b>	<b>-36.8</b>	<b>-46.2</b>	<b>-40.5</b>	<b>-36.0</b>	<b>-51.0</b>	<b>-33.6</b>	<b>-35.3</b>	<b>-21.6</b>	<b>-31.8</b>	<b>-23.4</b>	<b>-17.0</b>	<b>-16.9</b>	<b>-15.7</b>	<b>6.5</b>	<b>-15.4</b>		
前年同期比	売上額	-55.8		-61.7		-66.6		-33.3		-35.5		-6.7		-10.0		10.0				
	収益	-61.8		-58.8		-66.6		-36.4		-38.7		-10.0		-16.7		6.7				
	販売価格	-20.6		-2.9		-9.1		-6.1		0.0		-3.4		-3.3		10.0				
雇用	残業時間	-8.9	-15.2	-14.7	-8.9	-24.2	-20.6	-12.1	-18.1	-12.9	-18.2	0.0	-9.7	-6.7	0.0	0.0	-10.0		0.0	
	人手	-9.1	-3.1	-14.7	-12.2	-6.1	-20.6	-12.1	-6.0	-12.9	-3.1	-13.4	-16.1	-16.7	-13.4	-3.3	-13.3		-3.3	
	借入をした (%)	20.6	18.2	17.6	8.8	12.1	5.9	15.2	9.1	6.5	3.0	10.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.9		6.7	
借入をしない (%)	79.4	81.8	82.4	91.2	87.9	94.1	84.8	90.9	93.5	97.0	90.0	100.0	100.0	100.0	93.3	93.1		93.3		
借入難易度	7.4		7.4		8.0		-3.9		-12.5		4.1		-8.7		-4.4					
有効回答事業所数		34		34		33		33		31		30		30		30				

小売業

地域名: 杉並区  
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.9	-12.5	-2.9	-5.9	-9.1	-2.9	-9.4	-6.1	-9.7	-9.4	-6.7	-9.7	-13.3	-6.9	-10.0	-13.3		-6.7	
	実施した	5.9	3.0	2.9	5.9	6.3	5.9	6.1	3.2	6.5	3.1	3.3	6.7	10.0	0.0	13.3	6.7		13.3	
	事業用土地・建物	50.0	-	-	100.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	50.0	66.7	-	25.0	50.0		25.0	
	事務機器	-	-	100.0	-	100.0	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	-	50.0	33.3	-	25.0	50.0		25.0	
	車両	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-		-	
	投資内容																			
	その他	50.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-		50.0	
	実施しない	94.1	97.0	97.1	94.1	93.7	94.1	93.9	96.8	93.5	96.9	96.7	93.3	90.0	100.0	86.7	93.3		86.7	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	64.7		70.6		69.7		54.5		58.1		50.0		46.7		33.3			
		人手不足	14.7		11.8		9.1		18.2		22.6		23.3		20.0		20.0			
同業者間の競争の激化		26.5		20.6		24.2		36.4		29.0		23.3		20.0		16.7				
大型店との競争の激化		23.5		26.5		33.3		24.2		16.1		20.0		16.7		20.0				
輸入製品との競争の激化		2.9		2.9		3.0		3.0		3.2		-		3.3		3.3				
利幅の縮小		17.6		8.8		15.2		3.0		6.5		10.0		23.3		16.7				
取扱商品の陳腐化		-		5.9		3.0		3.0		3.2		3.3		-		-				
販売商品の不足		2.9		-		-		-		-		-		-		3.3				
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		8.8		5.9		6.1		3.0		6.5		16.7		10.0		20.0				
人件費の増加		2.9		5.9		6.1		6.1		9.7		10.0		3.3		6.7				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-				
取引先の減少		-		8.8		9.1		6.1		12.9		3.3		10.0		6.7				
商圏人口の減少		-		2.9		6.1		-		3.2		16.7		16.7		6.7				
商店街の集客力の低下		17.6		14.7		18.2		21.2		19.4		33.3		20.0		13.3				
店舗の狭小・老朽化		5.9		5.9		-		9.1		19.4		3.3		10.0		3.3				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		5.9		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		8.8		2.9		9.1		3.0		6.5		3.3		3.3		10.0				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		3.3		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		3.0		-		3.3		-		-				
その他		8.8		2.9		9.1		12.1		6.5		6.7		6.7		3.3				
問題なし	-		-		-		-		-		3.3		6.7		6.7					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	41.2		35.3		33.3		33.3		19.4		10.0		20.0		16.7				
	経費を削減する	44.1		50.0		39.4		33.3		38.7		36.7		40.0		36.7				
	宣伝・広告を強化する	20.6		29.4		39.4		33.3		32.3		33.3		26.7		23.3				
	新しい事業を始める	-		2.9		-		-		3.2		-		-		3.3				
	店舗・設備を改装する	11.8		8.8		9.1		6.1		9.7		6.7		6.7		6.7				
	仕入先を開拓・選別する	2.9		5.9		6.1		3.0		3.2		6.7		13.3		13.3				
	営業時間を延長する	-		-		3.0		-		3.2		6.7		6.7		3.3				
	売れ筋商品を取り扱う	17.6		11.8		21.2		12.1		12.9		3.3		6.7		10.0				
	商店街事業を活性化させる	14.7		14.7		9.1		12.1		16.1		33.3		20.0		16.7				
	機械化を推進する	-		-		-		3.0		6.5		6.7		-		6.7				
	人材を確保する	8.8		11.8		15.2		15.2		22.6		23.3		16.7		20.0				
	パート化を図る	5.9		-		-		3.0		-		-		3.3		-				
	教育訓練を強化する	2.9		8.8		3.0		-		-		3.3		10.0		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	5.9		-		3.0		3.0		3.2		3.3		3.3		3.3				
その他	-		-		3.0		3.0		-		-		-		-					
特になし	2.9		2.9		3.0		9.1		6.5		16.7		13.3		23.3					
有効回答事業所数		34		34		33		33		31		30		30		30				

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良い	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1	3.1	6.3	6.3	12.9	3.1	6.5	9.7	3.2	6.5	6.9	6.5		7.1	
	普通	40.6	48.4	43.8	46.9	59.4	46.9	49.9	56.2	48.4	59.4	48.3	54.8	58.1	61.2	48.3	61.2		42.9	
	悪い	56.3	48.4	53.1	50.0	37.5	50.0	43.8	37.5	38.7	37.5	45.2	35.5	38.7	32.3	44.8	32.3		50.0	
	D・I	-53.2	-45.2	-50.0	-46.9	-34.4	-46.9	-37.5	-31.2	-25.8	-34.4	-38.7	-25.8	-35.5	-25.8	-37.9	-25.8		-42.9	
	修正値	<b>-51.8</b>	<b>-42.4</b>	<b>-49.4</b>	<b>-46.7</b>	<b>-36.3</b>	<b>-45.2</b>	<b>-34.5</b>	<b>-30.9</b>	<b>-25.1</b>	<b>-32.2</b>	<b>-37.8</b>	<b>-26.2</b>	<b>-36.8</b>	<b>-24.2</b>	<b>-31.8</b>	<b>-25.6</b>	<b>5.0</b>		<b>-37.7</b>
	傾向値	-21.4		-34.0		-43.8		-45.7		-40.4		-35.5		-34.2		-34.4				
売上額	増加	6.3	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	6.3	6.3	12.9	3.1	12.9	12.9	6.5	16.7	13.3	9.7		16.7	
	変らず	31.3	50.0	40.6	50.0	53.1	53.1	49.9	59.3	54.8	71.9	51.6	61.3	54.8	56.6	60.0	61.3		53.3	
	減少	62.4	46.9	56.3	46.9	43.8	43.8	43.8	34.4	32.3	25.0	35.5	25.8	38.7	26.7	26.7	29.0		30.0	
	D・I	-56.1	-43.8	-53.2	-43.8	-40.7	-40.7	-37.5	-28.1	-19.4	-21.9	-22.6	-12.9	-32.2	-10.0	-13.4	-19.3		-13.3	
	修正値	<b>-55.0</b>	<b>-42.4</b>	<b>-51.6</b>	<b>-42.4</b>	<b>-39.1</b>	<b>-38.5</b>	<b>-34.8</b>	<b>-26.3</b>	<b>-20.9</b>	<b>-20.9</b>	<b>-22.8</b>	<b>-13.5</b>	<b>-29.5</b>	<b>-9.5</b>	<b>-9.7</b>	<b>-17.4</b>	<b>19.8</b>		<b>-9.8</b>
	傾向値	-23.4		-37.0		-47.2		-49.2		-42.3		-33.9		-29.0		-24.9				
収益	増加	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	6.3	3.1	12.9	3.1	6.5	9.7	9.7	10.0	10.0	9.7		13.3	
	変らず	37.5	46.9	40.6	50.0	53.1	53.1	49.9	59.4	51.6	71.9	58.0	64.5	54.8	63.3	53.3	58.0		56.7	
	減少	59.4	50.0	56.3	46.9	43.8	43.8	43.8	37.5	35.5	25.0	35.5	25.8	35.5	26.7	36.7	32.3		30.0	
	D・I	-56.3	-46.9	-53.2	-43.8	-40.7	-40.7	-37.5	-34.4	-22.6	-21.9	-29.0	-16.1	-25.8	-16.7	-26.7	-22.6		-16.7	
	修正値	<b>-53.1</b>	<b>-45.9</b>	<b>-52.1</b>	<b>-41.6</b>	<b>-39.4</b>	<b>-38.5</b>	<b>-36.2</b>	<b>-32.2</b>	<b>-20.2</b>	<b>-22.1</b>	<b>-29.5</b>	<b>-15.7</b>	<b>-25.7</b>	<b>-15.2</b>	<b>-24.0</b>	<b>-19.8</b>	<b>1.7</b>		<b>-15.9</b>
	傾向値	-25.8		-37.8		-47.3		-48.9		-42.7		-35.5		-30.6		-27.4				
価格動向	料金価格	-6.2	-6.2	-9.4	-6.2	-9.4	-3.2	0.0	-9.4	0.0	3.1	0.0	0.0	3.2	-3.4	6.6	0.0		6.7	
	修正値	<b>-4.0</b>	<b>-6.9</b>	<b>-9.9</b>	<b>-5.4</b>	<b>-8.9</b>	<b>-5.1</b>	<b>-2.0</b>	<b>-6.9</b>	<b>0.3</b>	<b>0.1</b>	<b>-0.4</b>	<b>-0.7</b>	<b>3.7</b>	<b>-4.5</b>	<b>5.6</b>	<b>3.1</b>	<b>1.9</b>	<b>3.4</b>	
	傾向値	-0.2		-3.2		-6.6		-7.4		-5.5		-3.5		-0.8		1.6				
	材料価格	15.6	0.0	6.3	15.6	3.1	6.3	6.3	3.1	3.3	6.3	12.9	3.3	29.0	16.7	50.0	38.7		43.4	
	修正値	<b>13.2</b>	<b>1.3</b>	<b>6.3</b>	<b>13.0</b>	<b>4.8</b>	<b>6.8</b>	<b>7.3</b>	<b>3.9</b>	<b>1.9</b>	<b>9.4</b>	<b>12.3</b>	<b>1.0</b>	<b>26.1</b>	<b>14.5</b>	<b>44.9</b>	<b>33.0</b>	<b>18.8</b>	<b>42.3</b>	
	傾向値	9.1		8.4		6.6		6.7		6.3		5.6		9.6		18.3				
在資金・繰り	資金繰り	-31.3	-34.4	-21.8	-21.9	-18.8	-9.3	-9.4	-21.9	-9.6	-6.2	-19.4	-6.4	-16.2	-10.0	-10.0	-6.4		-10.0	
	修正値	<b>-29.4</b>	<b>-34.1</b>	<b>-23.9</b>	<b>-20.8</b>	<b>-18.1</b>	<b>-12.2</b>	<b>-10.5</b>	<b>-19.4</b>	<b>-8.1</b>	<b>-7.6</b>	<b>-20.5</b>	<b>-6.2</b>	<b>-15.7</b>	<b>-12.4</b>	<b>-9.4</b>	<b>-4.9</b>	<b>6.3</b>	<b>-8.9</b>	
前年同期比	売上額	-62.5		-56.3		-53.2		-40.6		-22.6		-25.8		-22.6		-6.6				
	収益	-62.5		-56.3		-53.2		-40.6		-22.6		-29.0		-20.0		-13.8				
雇用	残業時間	-15.7	-26.7	0.0	-12.5	-18.8	-3.1	-9.4	-15.6	-6.4	-6.3	-9.7	-3.2	-9.6	-6.5	-3.3	-9.6		-3.3	
	人手	-3.2	-10.0	-6.2	-3.2	6.2	-3.1	0.0	6.2	-12.9	0.0	-12.9	-12.9	-16.2	-12.9	-20.0	-16.2		-16.7	
借入金	借入をした(%)	28.1	16.1	25.0	15.6	21.9	12.5	12.5	15.6	16.1	6.3	9.7	3.2	12.9	9.7	16.7	12.9		6.7	
	借入をしない(%)	71.9	83.9	75.0	84.4	78.1	87.5	87.5	84.4	83.9	93.7	90.3	96.8	87.1	90.3	83.3	87.1		93.3	
	借入難易度	40.0		32.0		23.1		15.4		8.0		8.3		20.0		8.3				
有効回答事業所数		32		32		32		32		31		31		31		30				

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	6.3	0.0	3.1	6.3	6.5	3.1	3.1	6.5	0.0	3.1	-6.5	0.0	-3.3	-6.5	-6.7	-6.7			-6.7
	実施した	3.1	13.3	0.0	6.5	3.1	0.0	15.6	3.2	12.9	18.8	13.3	12.9	16.1	16.7	20.7	16.1			24.1
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	16.7	-			14.3
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	100.0	-	20.0	100.0	50.0	16.7	-	50.0	-	-	16.7	-			14.3
	機械・設備の更改	-	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	20.0	33.3	-			42.9
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	20.0	-	20.0			-
	車両	100.0	75.0	-	100.0	-	-	80.0	-	25.0	83.3	50.0	25.0	80.0	60.0	50.0	80.0			42.9
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	96.9	86.7	100.0	93.5	96.9	100.0	84.4	96.8	87.1	81.2	86.7	87.1	83.9	83.3	79.3	83.9			75.9
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	53.1		53.1		56.3		62.5		61.3		51.6		48.4		43.3			
人手不足		12.5		18.8		12.5		6.3		19.4		16.1		22.6		20.0				
同業者間の競争の激化		34.4		31.3		46.9		40.6		29.0		29.0		16.1		23.3				
大企業との競争の激化		9.4		6.3		9.4		-		3.2		-		-		10.0				
合理化の不足		3.1		3.1		-		-		3.2		-		-		-				
利幅の縮小		9.4		6.3		15.6		12.5		12.9		12.9		12.9		10.0				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
材料価格の上昇		6.3		6.3		6.3		9.4		6.5		9.7		16.1		33.3				
料金の値下げ要請		3.1		3.1		-		-		6.5		3.2		-		-				
人件費の増加		12.5		9.4		6.3		9.4		6.5		12.9		12.9		10.0				
人件費以外の経費の増加		-		-		3.1		3.1		-		3.2		-		3.3				
技術力の不足		-		-		-		-		-		-		-		6.7				
取引先の減少		-		3.1		3.1		9.4		6.5		6.5		9.7		6.7				
商圏人口の減少		-		-		3.1		-		3.2		6.5		12.9		3.3				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		3.1		-		-		-		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		3.1		3.1		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		6.3		3.1		-		-		-		-		-		3.3				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		3.2		-		-					
その他	3.1		15.6		9.4		15.6		16.1		9.7		9.7		-					
問題なし	9.4		9.4		9.4		9.4		9.7		19.4		19.4		10.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	46.9		53.1		46.9		50.0		48.4		51.6		54.8		60.0				
	経費を削減する	53.1		53.1		53.1		56.3		48.4		51.6		58.1		46.7				
	宣伝・広告を強化する	21.9		18.8		25.0		31.3		25.8		22.6		9.7		16.7				
	新しい事業を始める	3.1		6.3		6.3		6.3		3.2		3.2		3.2		3.3				
	店舗・設備を改装する	-		-		-		-		-		-		3.2		3.3				
	提携先を見つける	6.3		3.1		6.3		-		6.5		-		-		3.3				
	技術力を強化する	9.4		6.3		6.3		18.8		16.1		12.9		12.9		20.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	15.6		18.8		18.8		12.5		12.9		12.9		16.1		26.7				
	パート化を図る	-		-		-		-		3.2		6.5		3.2		3.3				
	教育訓練を強化する	6.3		3.1		6.3		3.1		-		6.5		6.5		3.3				
	労働条件を改善する	3.1		-		-		-		-		-		-		3.3				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	18.8		3.1		6.3		6.3		9.7		16.1		12.9		6.7					
有効回答事業所数	32		32		32		32		31		31		31		30					

建設業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	3.7	-	3.7	3.7	4.0	7.4	19.2	4.2	11.5	3.8	19.2	7.7	15.4	15.4	19.2	7.7		8.0	
	普通	66.7	50.0	63.0	63.0	48.0	48.2	53.9	45.8	65.4	53.9	61.6	65.4	53.8	65.4	69.3	69.2		76.0	
	悪い	29.6	50.0	33.3	33.3	48.0	44.4	26.9	50.0	23.1	42.3	19.2	26.9	30.8	19.2	11.5	23.1		16.0	
	D・I	-25.9	-50.0	-29.6	-29.6	-44.0	-37.0	-7.7	-45.8	-11.6	-38.5	0.0	-19.2	-15.4	-3.8	7.7	-15.4		-8.0	
	修正値	-20.4	-45.1	-30.4	-24.9	-44.2	-34.1	-2.3	-47.3	-7.9	-32.9	-4.6	-19.3	-14.4	-4.8	10.1	-17.6	24.5	-1.5	
	傾向値	-2.0		-15.0		-30.5		-32.8		-25.0		-19.5		-12.3		-6.8				
売上額	増加	3.7	4.0	14.8	14.8	3.7	3.7	19.2	22.2	15.4	19.2	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	15.4		11.5	
	変わらず	63.0	48.0	51.9	59.3	55.6	51.9	50.0	37.0	50.0	46.2	42.3	61.5	65.4	61.5	57.7	65.4		73.1	
	減少	33.3	48.0	33.3	25.9	40.7	44.4	30.8	40.8	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	19.2		15.4	
	D・I	-29.6	-44.0	-18.5	-11.1	-37.0	-40.7	-11.6	-18.6	-19.2	-15.4	-11.5	-23.1	-11.6	-7.7	11.5	-3.8		-3.9	
	修正値	-25.5	-37.3	-18.3	-9.7	-40.1	-39.8	-0.8	-20.4	-14.9	-8.7	-13.4	-24.1	-17.0	-4.4	17.2	-8.4	34.2	-0.7	
	傾向値	-6.8		-17.1		-30.3		-31.2		-22.9		-20.7		-16.7		-10.6				
受注残	増加	7.4	8.0	18.5	11.1	7.4	3.7	19.2	22.2	11.5	15.4	26.9	7.7	15.4	19.2	19.2	7.7		7.7	
	変わらず	55.6	48.0	48.2	55.6	51.9	51.9	57.7	40.8	53.9	50.0	38.5	61.5	61.5	57.7	65.4	69.2		76.9	
	減少	37.0	44.0	33.3	33.3	40.7	44.4	23.1	37.0	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	23.1		15.4	
	D・I	-29.6	-36.0	-14.8	-22.2	-33.3	-40.7	-3.9	-14.8	-23.1	-19.2	-7.7	-23.1	-7.7	-3.9	3.8	-15.4		-7.7	
	修正値	-25.7	-30.2	-15.5	-19.9	-35.1	-39.2	1.8	-15.8	-18.4	-15.5	-10.6	-22.4	-10.1	-2.1	7.7	-16.9	17.8	-6.1	
	傾向値	-6.8		-17.6		-28.9		-27.9		-19.6		-17.9		-13.8		-9.6				
施工高	増加	7.4	-	18.5	18.5	7.4	7.4	19.2	18.5	7.7	15.4	26.9	7.7	15.4	23.1	23.1	7.7		7.7	
	変わらず	59.3	60.0	55.6	55.6	55.6	59.3	57.7	51.9	61.5	53.8	50.0	69.2	61.5	65.4	57.7	69.2		73.1	
	減少	33.3	40.0	25.9	25.9	37.0	33.3	23.1	29.6	30.8	30.8	23.1	23.1	23.1	11.5	19.2	23.1		19.2	
	D・I	-25.9	-40.0	-7.4	-7.4	-29.6	-25.9	-3.9	-11.1	-23.1	-15.4	3.8	-15.4	-7.7	11.6	3.9	-15.4		-11.5	
	修正値	-22.5	-33.4	-9.7	-6.2	-32.4	-26.6	6.2	-13.4	-18.3	-8.0	-2.4	-17.2	-11.6	9.3	10.9	-16.7	22.5	-3.8	
	傾向値	-3.3		-11.7		-22.1		-22.7		-16.4		-14.6		-10.5		-6.8				
収益	増加	3.7	4.0	18.5	14.8	11.1	3.7	19.2	14.8	7.7	11.5	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	3.8		11.5	
	変わらず	59.3	56.0	48.2	55.6	51.9	55.6	53.9	51.9	65.4	57.7	53.8	69.2	65.4	65.4	61.6	77.0		65.4	
	減少	37.0	40.0	33.3	29.6	37.0	40.7	26.9	33.3	26.9	30.8	23.1	23.1	23.1	19.2	11.5	19.2		23.1	
	D・I	-33.3	-36.0	-14.8	-14.8	-25.9	-37.0	-7.7	-18.5	-19.2	-19.3	0.0	-15.4	-11.6	-3.8	15.4	-15.4		-11.6	
	修正値	-29.3	-30.1	-17.7	-17.6	-25.9	-35.5	-2.5	-16.8	-14.2	-14.0	-7.3	-19.4	-10.2	-3.2	16.0	-13.2	26.2	-9.3	
	傾向値	-11.0		-20.3		-28.8		-26.5		-18.7		-15.1		-11.4		-6.7				
価格動向	請負価格	-18.5	-20.0	-7.4	-3.7	-11.1	-11.1	0.0	-18.5	-7.7	-7.7	7.7	-7.7	7.7	-3.9	23.1	7.7		19.2	
	修正値	-19.2	-19.4	-5.4	-5.0	-11.5	-8.4	-0.4	-17.3	-8.0	-7.8	8.1	-10.6	7.0	-0.1	20.6	7.2	13.6	15.7	
	傾向値	-3.1		-8.2		-12.9		-12.8		-7.9		-4.7		-0.4		4.8				
	材料価格	7.4	0.0	22.2	7.4	7.4	14.8	-3.8	7.4	23.1	-7.7	50.0	15.4	57.7	38.5	69.2	57.7		69.2	
	修正値	12.6	2.5	22.6	13.3	3.5	14.7	0.3	3.2	26.6	-4.4	44.0	19.0	48.5	34.5	72.5	47.1	24.0	69.2	
	傾向値	27.7		21.0		13.6		8.8		10.3		15.7		25.5		40.9				
在庫金・繰り	在庫数量	-11.1	-12.0	-3.7	-11.1	-3.7	3.7	-3.9	-3.7	-7.7	-3.9	-3.9	-3.8	0.0	-7.7	0.0	0.0		-3.8	
	修正値	-9.7	-9.0	-4.1	-11.6	-2.4	2.4	-2.9	-3.8	-6.1	0.4	-6.1	-3.5	-1.0	-9.7	0.8	-1.5	1.8	-0.2	
	資金繰り	-11.1	-16.0	-7.4	-11.1	0.0	0.0	7.7	-3.7	0.0	3.8	-7.7	3.9	-3.8	0.0	3.9	0.0		-3.8	
修正値	-7.7	-15.2	-10.0	-7.8	-5.0	-4.9	8.5	-6.6	1.5	2.2	-7.7	5.4	-6.6	-1.2	3.4	-1.1	10.0	-5.0		
前年同期比	売上	-29.6		-25.9		-33.4		-11.6		-11.5		-11.6		-7.7		23.1				
	収益	-29.6		-14.8		-22.3		-15.4		-19.3		-11.5		-11.6		15.4				
雇用	残業時間	-14.8	-20.8	3.7	-4.0	0.0	3.7	0.0	0.0	-7.7	7.7	-3.9	-3.9	-7.7	0.0	-3.9	-4.0		-3.9	
	人手	-18.5	-25.0	-18.5	-28.0	-11.1	-18.5	-7.7	-14.8	-15.4	-19.3	-20.0	-15.4	-30.8	-28.0	-20.0	-32.0		-12.0	
借入金	借入をした(%)	48.1	45.8	46.2	26.9	25.9	23.1	23.1	7.4	23.1	8.0	15.4	15.4	15.4	11.5	23.1	11.5		11.5	
	借入をしない(%)	51.9	54.2	53.8	73.1	74.1	76.9	76.9	92.6	76.9	92.0	84.6	84.6	84.6	88.5	76.9	88.5		88.5	
	借入難易度	11.5		19.2		7.7		12.0		4.0		0.0		-8.3		0.0				
有効回答事業所数		27		27		27		27		26		26		26		26				

建設業

地域名: 杉並区  
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資 投資内容 (%)	現在の設備	-7.4	-8.0	-3.8	-7.4	0.0	-3.8	0.0	0.0	-4.0	0.0	-4.0	-4.0	-4.2	-4.0	0.0	-8.3		0.0	
	実施した	22.2	16.0	18.5	18.5	18.5	18.5	19.2	14.8	19.2	15.4	24.0	19.2	11.5	20.0	15.4	15.4		11.5	
	事業用地・建物	16.7	-	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	25.0	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	-	-		-	
	機械・設備の新・増設	16.7	25.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	25.0	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	75.0	-		33.3	
	機械・設備の更改	50.0	50.0	60.0	40.0	20.0	40.0	40.0	25.0	60.0	50.0	33.3	60.0	-	20.0	25.0	-		-	
	事務機器	16.7	25.0	20.0	40.0	-	40.0	20.0	25.0	60.0	50.0	33.3	20.0	33.3	20.0	-	25.0		33.3	
	車両	50.0	50.0	40.0	40.0	60.0	20.0	40.0	50.0	20.0	25.0	50.0	20.0	66.7	60.0	50.0	75.0		66.7	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	77.8	84.0	81.5	81.5	81.5	81.5	80.8	85.2	80.8	84.6	76.0	80.8	88.5	80.0	84.6	84.6		88.5	
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	37.0		40.7		44.4		37.0		42.3		30.8		30.8		23.1			
人手不足		29.6		25.9		29.6		18.5		19.2		34.6		38.5		34.6				
大手企業との競争激化		11.1		11.1		14.8		18.5		7.7		15.4		3.8		-				
同業者間の競争の激化		33.3		37.0		44.4		33.3		26.9		23.1		23.1		19.2				
親企業による選別の強化		-		-		-		3.7		-		-		-		-				
合理化の不足		3.7		3.7		3.7		7.4		7.7		3.8		3.8		-				
利幅の縮小		18.5		14.8		14.8		14.8		23.1		15.4		15.4		26.9				
材料価格の上昇		22.2		22.2		18.5		25.9		30.8		50.0		42.3		50.0				
下請の確保難		7.4		7.4		11.1		11.1		3.8		3.8		3.8		11.5				
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		25.9		29.6		22.2		18.5		11.5		3.8		3.8		7.7				
人件費以外の経費の増加		3.7		-		-		-		3.8		3.8		7.7		-				
技術力の不足		-		7.4		-		7.4		-		3.8		3.8		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		3.7		-		3.7		3.7		7.7		-		3.8		3.8				
地場産業の衰退		-		7.4		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-				
その他		7.4		3.7		-		3.7		-		-		7.7		3.8				
問題なし		7.4		7.4		14.8		14.8		19.2		11.5		15.4		15.4				
重点経営 施策 (%)	販路を広げる	37.0		29.6		37.0		33.3		38.5		30.8		30.8		26.9				
	経費を削減する	44.4		51.9		51.9		55.6		46.2		50.0		53.8		34.6				
	情報力を強化する	14.8		14.8		18.5		22.2		26.9		23.1		34.6		26.9				
	新しい工法を導入する	14.8		18.5		22.2		7.4		3.8		7.7		-		3.8				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		-		-		3.8				
	技術力を高める	25.9		33.3		25.9		18.5		26.9		38.5		19.2		11.5				
	人材を確保する	40.7		40.7		37.0		33.3		34.6		34.6		42.3		53.8				
	パート化を図る	-		3.7		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	11.1		14.8		14.8		11.1		15.4		3.8		-		3.8				
	労働条件を改善する	3.7		14.8		7.4		7.4		7.7		3.8		3.8		-				
	不動産の有効活用を図る	3.7		3.7		7.4		3.7		3.8		3.8		3.8		3.8				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	7.4		3.7		7.4		11.1		11.5		15.4		19.2		19.2					
有効回答事業所数		27		27		27		27		26		26		26		26				

不動産業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	5.9	-	5.6	5.9	11.1	-	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-		5.6	
	普通	70.6	41.2	66.6	70.6	72.2	77.8	77.7	72.2	66.6	83.3	72.2	72.2	83.3	66.6	72.2	88.9		72.2	
	悪い	23.5	58.8	27.8	23.5	16.7	22.2	16.7	22.2	27.8	11.1	22.2	22.2	16.7	27.8	22.2	11.1		22.2	
	D・I	-17.6	-58.8	-22.2	-17.6	-5.6	-22.2	-11.1	-16.6	-22.2	-5.5	-16.6	-16.6	-16.7	-22.2	-16.6	-11.1		-16.6	
	修正値	-15.8	-54.8	-21.2	-14.6	-14.0	-23.4	1.8	-19.9	-20.4	0.3	-14.1	-12.9	-23.2	-19.0	-4.4	-15.2	18.8	-11.0	
	傾向値	-7.1		-14.8		-21.1		-19.0		-14.7		-14.6		-15.3		-17.3				
売上額	増加	11.8	11.1	5.9	-	11.1	11.1	-	5.6	5.6	5.6	11.1	16.7	16.7	11.1	5.6	-		5.6	
	変らず	58.8	33.3	58.8	70.6	61.1	66.7	61.1	61.1	50.0	66.6	50.0	66.6	55.5	61.1	72.2	77.8		77.7	
	減少	29.4	55.6	35.3	29.4	27.8	22.2	38.9	33.3	44.4	27.8	38.9	16.7	27.8	27.8	22.2	22.2		16.7	
	D・I	-17.6	-44.5	-29.4	-29.4	-16.7	-11.1	-38.9	-27.7	-38.8	-22.2	-27.8	0.0	-11.1	-16.7	-16.6	-22.2		-11.1	
	修正値	-16.1	-36.6	-28.7	-26.6	-21.9	-13.4	-28.1	-30.6	-37.2	-13.1	-25.8	1.4	-17.9	-15.7	-3.4	-22.7	14.5	-4.1	
	傾向値	-9.1		-16.4		-23.6		-26.3		-28.3		-30.8		-29.9		-26.4				
収益	増加	5.9	11.1	5.6	-	-	11.1	-	5.6	11.1	5.6	11.1	11.1	11.1	16.7	5.6	-		11.1	
	変らず	70.6	50.0	61.1	70.6	72.2	66.7	61.1	61.1	50.0	66.6	61.1	66.7	66.7	61.1	72.2	83.3		72.2	
	減少	23.5	38.9	33.3	29.4	27.8	22.2	38.9	33.3	38.9	27.8	27.8	22.2	22.2	22.2	16.7			16.7	
	D・I	-17.6	-27.8	-27.7	-29.4	-27.8	-11.1	-38.9	-27.7	-27.8	-22.2	-16.7	-11.1	-11.1	-5.5	-16.6	-16.7		-5.6	
	修正値	-15.0	-19.7	-27.0	-26.6	-30.6	-12.1	-30.7	-31.5	-27.0	-16.0	-16.2	-7.7	-15.3	-5.5	-5.0	-18.7	10.3	-1.2	
	傾向値	-9.9		-15.5		-23.1		-28.0		-29.3		-29.2		-25.7		-20.8				
価格動向	販売価格	-18.8	-11.1	-11.1	-18.8	-11.1	-11.1	-5.5	-11.1	0.0	0.0	5.9	5.5	5.9	0.0	0.0	5.9		0.0	
	修正値	-17.7	-8.8	-9.0	-18.1	-12.8	-11.4	-1.6	-9.7	-0.3	2.2	7.8	3.7	3.4	1.2	4.9	5.8	1.5	3.0	
	傾向値	-4.4		-8.9		-13.0		-13.7		-9.3		-4.8		-0.6		2.3				
	仕入価格	-12.5	-11.1	0.0	-12.5	0.0	0.0	16.6	0.0	5.6	11.1	17.6	-5.5	17.6	5.9	22.2	0.0		22.2	
	修正値	-9.0	-7.5	1.4	-11.7	-1.0	0.5	16.7	0.2	9.7	14.5	19.4	-2.6	14.7	6.5	21.0	-0.8	6.3	23.6	
	傾向値	1.2		-1.7		-3.8		-2.4		3.3		7.8		12.2		15.1				
在庫・繰り	在庫数量	-29.4	-16.7	-17.6	-29.4	-11.1	-23.5	-22.2	-11.1	-11.1	-22.2	5.5	-16.6	0.0	5.5	-5.5	0.0		-5.5	
	修正値	-26.5	-18.9	-17.3	-23.3	-10.8	-22.1	-21.3	-13.5	-8.9	-22.4	2.0	-11.1	-1.9	3.7	-3.9	-7.4	-2.0	-5.5	
	資金繰り	-5.9	-5.6	-5.6	0.0	11.1	-5.6	0.0	11.1	-5.5	0.0	-5.5	-5.5	-5.5	-5.5	0.0	-5.5		5.6	
修正値	-0.8	-5.5	-3.4	4.3	8.0	-4.6	-1.5	6.2	0.7	1.1	-1.6	0.2	-7.8	-2.1	-3.0	-8.5	4.8	3.2		
前年同期比	売上	-29.4		-49.9		-44.4		-38.9		-50.0		-27.8		-11.1		-5.6				
	収益	-41.2		-44.4		-44.4		-38.9		-33.3		-27.8		-11.1		-5.6				
雇用	残業時間	0.0	-16.6	-11.1	0.0	-16.7	-11.1	-16.7	-11.1	-22.2	-16.7	-11.1	-16.7	-16.7	-11.1	-22.2	-16.7		-22.2	
	人手	-17.6	-17.6	-11.1	-17.6	-22.2	-16.6	-16.7	-16.7	-16.6	-11.1	-11.1	-11.1	-27.8	-16.7	-11.8	-22.2		-11.8	
借入金	借入をした(%)	47.1	33.3	38.9	17.6	22.2	16.7	33.3	22.2	23.5	27.8	38.9	22.2	33.3	22.2	22.2	16.7		22.2	
	借入をしない(%)	52.9	66.7	61.1	82.4	77.8	83.3	66.7	77.8	76.5	72.2	61.1	77.8	66.7	77.8	77.8	83.3		77.8	
	借入難易度	21.4		12.5		18.8		25.0		18.8		14.3		7.1		6.7				
有効回答事業所数	18		18		18		18		18		18		18		18					



---

## 杉並区 中小企業の景況

令和4年度第1四半期（令和4年4月～6月）

令和4年8月 発行

登録印刷物番号
---------

04-0010 (2)
-------------

【発行】 杉並区 産業振興センター  
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---

